

# 消 防 年 報

令 和 7 年 版



下呂市消防本部

令 和 8 年 刊 行



# はじめに

この年報は、令和7年度における下呂市消防本部の現勢及び消防業務に関する諸般の状況を統計的に集録し、「安心・安全なまちづくり」を指針とすることを目的に編集しました。ここに当消防本部の実態を関係各位に広く紹介し、今後とも消防・防災体制の充実にご理解、ご協力をいただければ幸いです。

また、当消防本部では、円滑な組織運営と人材の有効活用を図るため、令和8年4月1日付で組織再編を実施いたしました。今回の再編では「現場活動の強化」および「消防本部内の連携体制の強化」を主眼としており、これまで以上に安心・安全な下呂市の実現を目指してまいります。

令和 8年 6月

下呂市消防本部



# 目 次

1	総	務	1
2	予	防	19
3	火	災	27
4	救 急 ・ 救 助		32
5	気 象 ・ 通 信		40
6	消 防 団		45
7	自 主 防 災 組 織 等		48



下呂の街並

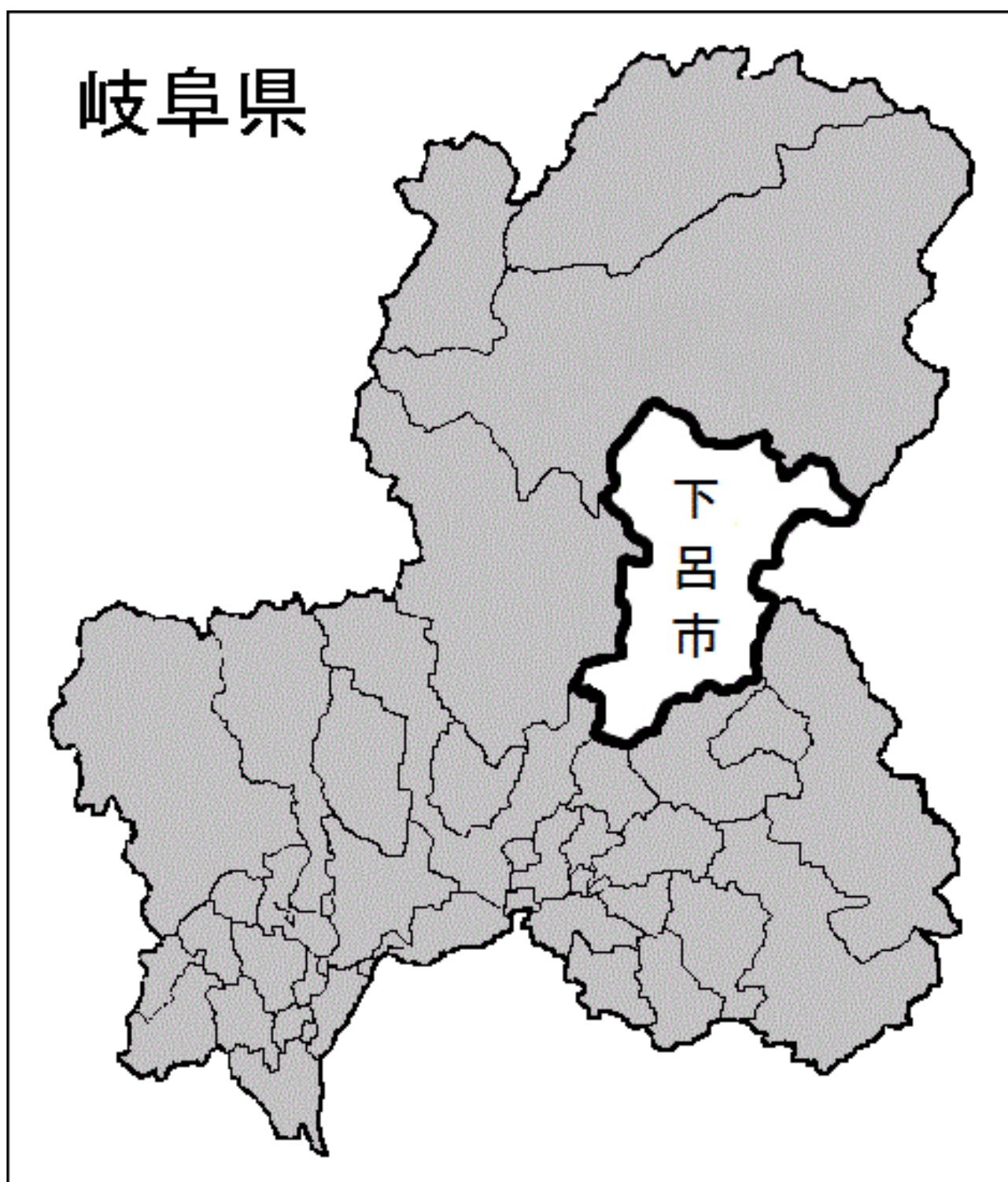
# 1. 総 務

○ 下呂市位置図 .....	1
○ 下呂市の概要・令和8年度下呂市行政組織図 .....	2
○ 管内地勢及び下呂市沿革 .....	3
○ 下呂市消防組織図 .....	4
○ 下呂市消防本部のあゆみ .....	5
○ 令和7年度の主な出来事 .....	11
○ 消防本部・消防署・分署の所在地 .....	12
○ 令和8年度下呂市一般会計予算及び消防予算 .....	13
○ 事務分掌表(消防本部) .....	14
○ 事務分掌表(消防署・分署) .....	15
○ 消防相互応援協定等の締結状況、消防力の整備指針と現有力の比較 .....	16
○ 所属別・階級別消防職員数、消防職員年齢表、消防職員勤続年数表 .....	17
○ 現有車両一覧表 .....	18



令和7年度更新車両 北消防署 タンク車

# 下呂市位置図

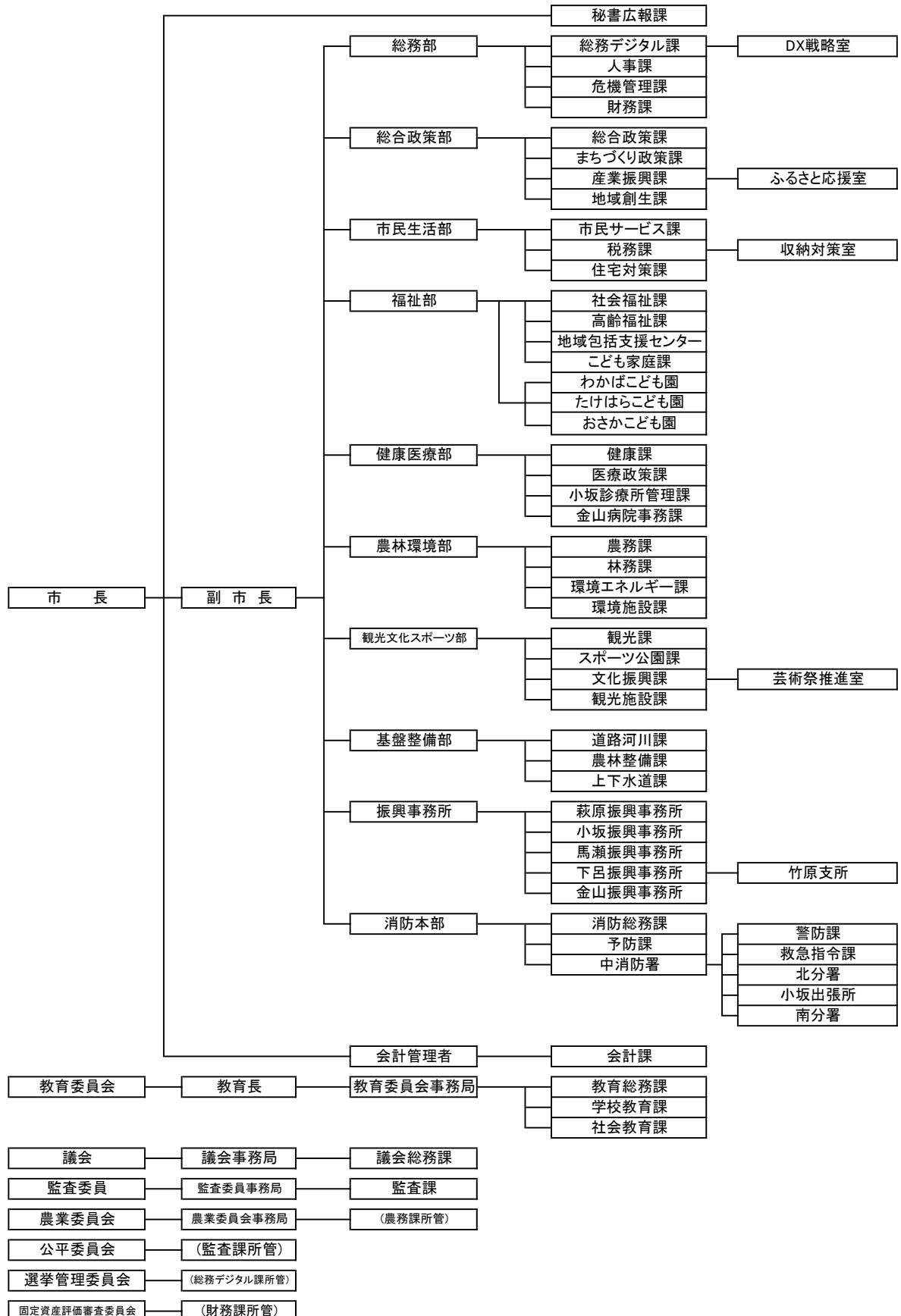


# 下呂市の概要

令和8年4月1日 現在

面積(km <sup>2</sup> )	男性人口(人)	女性人口(人)	合計人口(人)	世帯数(世帯)
851.21	13,420	14,742	28,262	12,034

## 令和8年度下呂市行政組織図



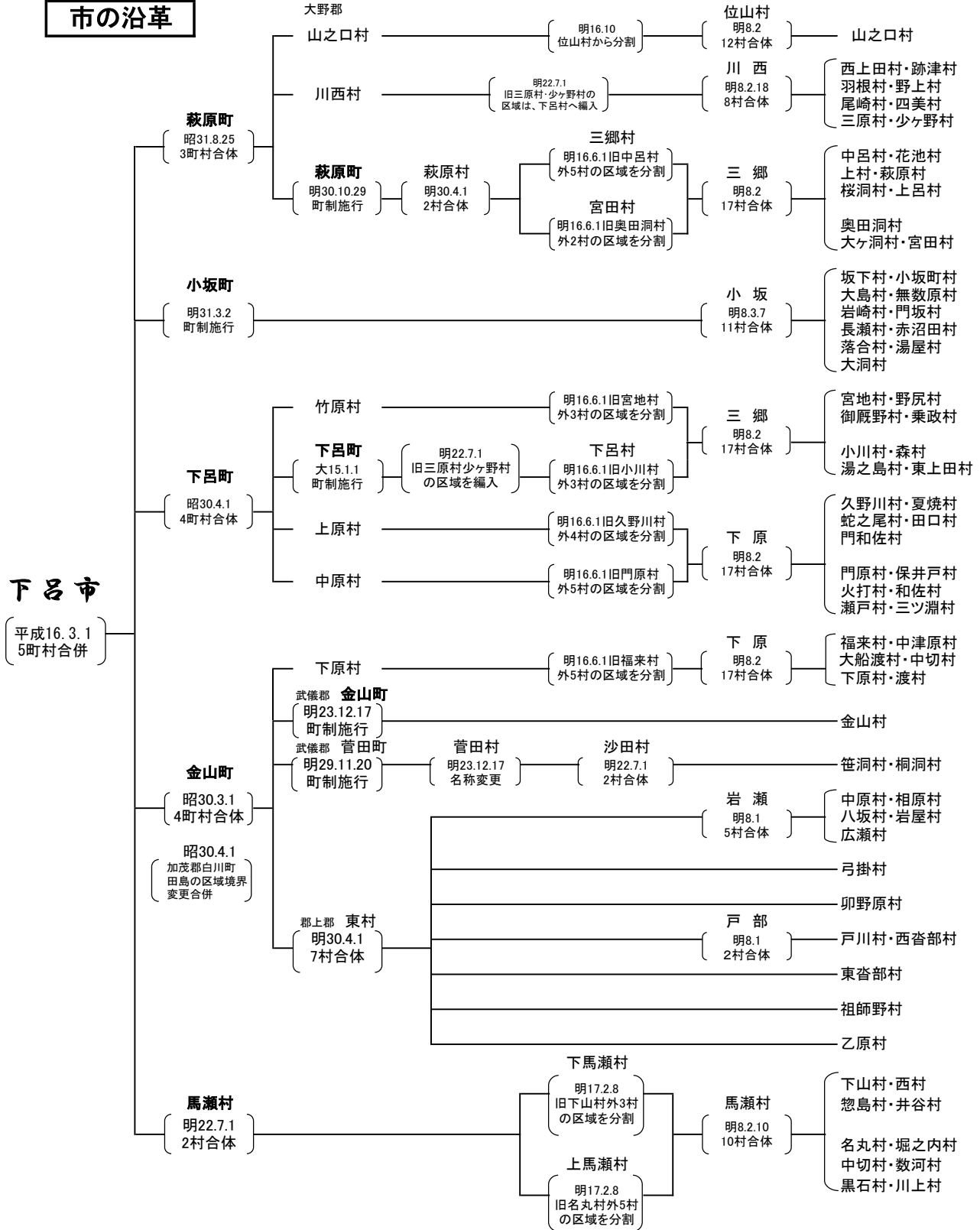
# 管内地勢及び下呂市沿革

## 地勢

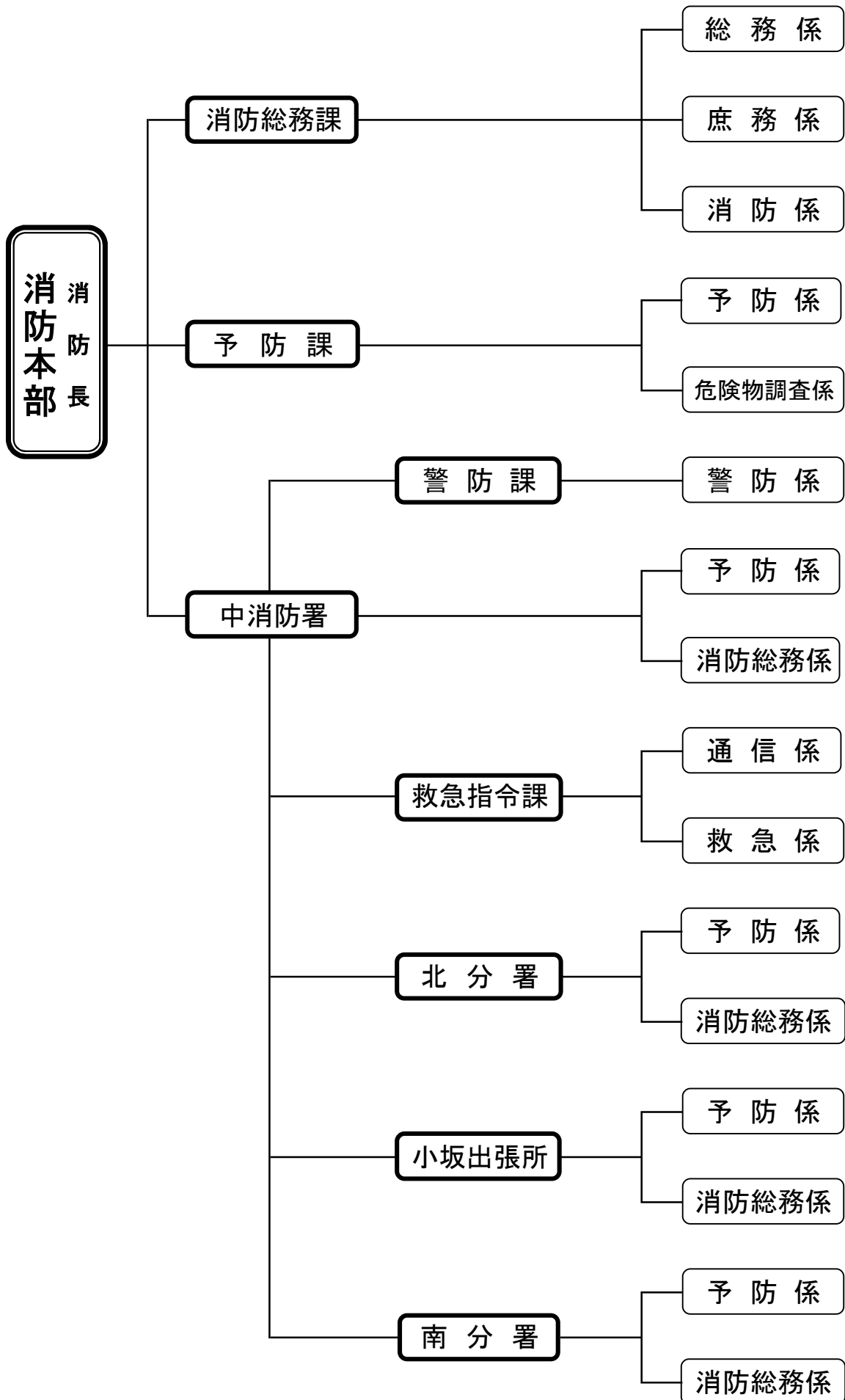
下呂市は、岐阜県の中東部に位置し、北は高山市、南は加茂郡、西は郡上市、関市、東は中津川市と長野県に接しています。総面積851.21km<sup>2</sup>で、県土の約8%を占める広大な地域であるが山林が全体の約9割を占め、市のほぼ中央を飛騨川が南へ流れ、西には馬瀬川があり、これに沿って市全体が形成されています。御嶽山をはじめ河川の両側には山並みが迫り、飛騨木曾川国定公園や県立自然公園なども位置する自然豊かな地域です。

明治元年

### 市の沿革



# 下呂市消防組織図



# 下呂市消防本部のあゆみ

益田郡(下呂町・萩原町・金山町・小坂町・馬瀬村)は、昭和48年4月1日に広域町村圏域の指定を受け、地域の振興整備を図ってきました。その後、昭和53年に消防事務の共同処理体制づくりの気運が高まり、昭和54年4月1日には益田地域広域町村圏事務組合に消防事務が加えられ、組合消防として発足しました。

さらに平成12年には広域連合へ組織を変更。平成16年3月1日に益田郡5町村が合併して「下呂市」となったことに伴い、現在の下呂市消防本部が発足しました。

- 昭和53年 2月9日 益田地域広域町村圏事務組合圏域内の消防の広域化推進の為の会議および審議が開始  
10月20日 構成町村消防の広域化を承認  
10月25日 政令指定申請
- 昭和54年 4月1日 自治省告示第79号に基づき、広域町村圏に指定  
益田地域広域町村圏事務組合消防本部が、1本部1署2分署1出張所体制で発足  
消防現勢  
消防本部9名・下呂消防署27名・萩原分署(小坂出張所)18名・金山分署12名 計66名  
下呂消防署装備  
水槽付ポンプ自動車1台・ポンプ自動車2台・梯子車1台・救助工作車1台・救急車2台・指令車1台  
4月17日 下呂ライオンズクラブより指令車1台の寄贈を受け、萩原分署に配置  
5月11日 金山分署に指令車1台を配置  
6月1日 萩原分署・金山分署仮庁舎にて救急業務開始  
6月29日 金山分署に救急車1台を配置  
10月6日 日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、萩原分署に配置  
10月18日 金山分署に水槽付ポンプ自動車1台を配置  
12月11日 小坂出張所竣工(昼間のみ救急業務実施)  
12月19日 金山分署庁舎が竣工  
12月21日 萩原分署庁舎が竣工
- 昭和55年 1月31日 萩原分署に水槽付ポンプ自動車1台を配置  
9月28日 小坂出張所業務開始 救急車1台を配置  
9月30日 消防本部庁舎竣工(下呂消防署に併設)  
11月29日 下呂消防署に救急指令装置(B型)を設置  
12月25日 萩原分署に指令車1台を配置
- 昭和56年 4月1日 新規採用 7名  
職員現勢  
消防本部8名・下呂消防署29名・萩原分署(小坂出張所)20名・金山分署14名 計71名  
8月22日 消防本部に指導広報車1台を設置  
下呂消防署に水槽付ポンプ自動車1台を更新  
10月1日 新規採用 1名
- 昭和57年 4月1日 機構改革により、1本部3署1出張所体制となる  
新規採用 3名  
職員現勢  
消防本部8名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所)22名・金山消防署14名 計74名
- 昭和58年 3月26日 圧縮空気定置式製造設備を設置  
4月1日 益田地域広域町村圏事務組合消防本部を「益田広域事務組合消防本部」と改称  
12月1日 救急医療情報システム業務開始
- 昭和59年 2月28日 発足5周年特別点検  
4月1日 新規採用 1名  
11月1日 金山町より出向1名  
職員現勢  
消防本部7名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所)24名・金山消防署14名 計75名
- 昭和60年 3月14日 消防本部に査察車1台を配置  
4月1日 職員現勢  
消防本部7名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所)24名・金山消防署14名 計75名
- 昭和61年 3月20日 消防無線通信施設が竣工  
4月1日 新規採用 2名  
8月1日 財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、下呂消防署の車両を更新
- 昭和62年 1月12日 小坂出張所の救急車を更新(4WD)  
5月29日 金山消防署の指令車を更新  
9月16日 萩原消防署の指令車を更新
- 昭和63年 4月1日 職員現勢  
消防本部6名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所)24名・金山消防署14名 計74名

平成元年	4月8日	社団法人日本損害保険協会よりポンプ自動車1台の寄贈を受け、下呂消防署の車両を更新
	3月3日	発足10周年記念特別点検
	8月9日	消防本部の指令車を更新
	12月22日	金山消防署の救急車を更新(4WD)
	12月25日	小坂出張所の指令車を更新
平成2年	4月1日	新規採用 3名
平成3年	3月14日	社団法人日本損害保険協会より救急車(4WD)1台の寄贈を受け、萩原消防署の車両を更新
	4月1日	新規採用 1名
	9月26日	金山消防署の水槽付ポンプ自動車を更新
平成4年	4月1日	新規採用 3名 職員現勢 消防本部6名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所)26名・金山消防署14名 計76名
	11月18日	小坂出張所に水槽付ポンプ自動車(4WD)配置(車庫は平成3年度工事で小坂庁舎に併設)
平成5年	1月7日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4月1日	4週8休勤務体制の運用を開始 機構改革により、消防本部を2課制(消防課・予防課)へ移行 新規採用 6名 職員現勢 消防本部7名・下呂消防署32名・萩原消防署(小坂出張所)28名・金山消防署15名 計82名
	4月27日	本部査察連絡車を更新
平成6年	1月7日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4月1日	組織機構の改革により、小坂出張所を小坂分署へ改編 1本部3署1分署体制へ移行 新規採用 4名 職員現勢 消防本部8名・下呂消防署33名・萩原消防署16名・小坂分署13名・金山消防署16名 計86名
平成7年	1月9日	益田広域事務組合管理者特別点検
	1月22日	阪神・淡路大震災第3次岐阜県消防派遣隊として3名参加
	3月23日	小坂分署の仮眠室を増築(27.26㎡)
	4月7日	下呂消防署の指令車を更新(下呂町有財産の無償貸与)
	6月15日	金山消防署に資機材搬送車(軽トラック)を1台配置
	7月3日	阪神・淡路大震災の救援活動に対し、岐阜県知事より感謝状を受領
	10月28日	岐阜県総合防災訓練開催
	11月7日	下呂消防署の救急車を更新(高規格救急車)
	12月19日	救急業務の高度化に伴い、県立下呂温泉病院と「心電図電送受信モニター設備等の設置及び運用に関する協定」を締結
平成8年	1月4日	高規格救急自動車の運用を開始(下呂消防署救急救命士1名体制)
	1月9日	益田広域事務組合管理者特別点検
	3月21日	益田地域救急医療連絡協議会発足(医師会・保健所・病院・町村・消防本部で組織)
	5月7日	救急救命士2名体制となる
	6月25日	JR高山線 特急ひだ15号脱線事故 JR名古屋駅発高山行きの特急列車が、下呂町三原の三原トンネル北側付近で落石(約60t)に衝突し、5両編成のうち先頭2両が脱線。乗客乗員150名のうち16名(軽傷)を搬送。
	7月24日	金山消防署の指令車を更新
	9月26日	ライオンズ国際協会334-B地区(第2R・第1Z)より、レコーディング・レサン2体の寄贈を受ける
	12月6日	長野県小谷村大規模土石流災害に伴い、緊急消防援助隊の出場待機要請を受ける
平成9年	1月9日	益田広域事務組合管理者特別点検
	1月14日	下呂消防署の水槽付ポンプ自動車を更新
	5月12日	救急救命士3名体制となる
	6月18日	災害発生時における救急連絡体制「FAXネットワーク」の運用を開始
	11月10日	南飛驒SOSネットワーク設立総会開催
平成10年	1月12日	益田広域事務組合管理者特別点検
	6月8日	萩原町奥田洞地内の国道41号におけるマイクロバスと乗用車の衝突事故(重軽傷20名)に伴う救急・救助出動
	8月11日	消防本部・下呂消防署庁舎起工式
	10月30日	携帯電話等からの119番通報、県内全域でのサービス開始
	11月19日	救急救命士4名体制となる
	12月2日	小坂分署の救急車を更新
	12月22日	萩原消防署の指令車を更新
平成11年	1月7日	益田広域事務組合管理者特別点検

- 4月1日 岐阜県防災航空隊へ1名派遣
- 6月9日 消防本部・下呂消防署新庁舎竣工式
- 6月14日 消防本部・下呂消防署新庁舎にて業務開始
- 8月6日 株式会社ハウテックより、本部指導広報車1台の寄贈を受ける
- 9月1日 益田広域連合設立許可
- 9月2日 下呂ライオンズクラブより、資機材搬送車1台の寄贈を受ける
- 平成12年 1月13日 益田広域事務組合管理者特別点検
- 3月31日 益田広域事務組合解散
- 4月1日 消防事務を益田広域連合へ移管  
機構改革により消防本部を3課制(総務・消防・予防)へ移行、下呂消防署に通信指令室を設置
- 9月30日 梯子車を更新(35m)
- 10月16日 益田郡内119番を下呂消防署に集約
- 平成13年 11月27日 一般社団法人日本損害保険協会より救助工作車1台の寄贈を受け、下呂消防署に配置
- 1月9日 益田広域連合管理者特別点検
- 4月1日 新規採用 2名 他施設から異動1名 他施設へ異動3名  
職員現勢  
消防本部9名・下呂消防署31名・萩原消防署16名・小坂分署13名・金山消防署16名 計85名  
火薬類取締法に基づく、火薬類の消費許可に関する事務を開始
- 5月1日 救急救命士5名体制となる
- 9月1日 木曾広域連合と消防相互応援協定を締結
- 11月12日 金山消防署の救急車を更新(高規格)
- 11月15日 救急救命士6名体制となる
- 平成14年 4月1日 機構改革により、消防本部に通信指令室を設置  
新規採用 2名 他施設へ異動2名  
職員現勢  
消防本部8名(1名は、救急救命東京研修所入校)・通信指令課6名・下呂消防署25名(救命士4名)・萩原消防署16名(救命士1名)・小坂分署13名・金山消防署16名(救命士1名) 計84名
- 10月1日 益田広域連合消防活動規程の運用を開始  
職員現勢  
消防本部8名(1名は、下呂消防署兼務)・通信指令課7名・下呂消防署26名(救命士4名)・萩原消防署16名(救命士1名)・小坂分署12名・金山消防署15名(救命士1名) 計84名
- 12月1日 救急救命士7名体制となる
- 平成15年 1月18日 国道41号釣鐘洞門内におけるタンクローリー爆発炎上事故に伴う消火・救助出動  
下呂町三原地内の釣鐘洞門内でタンクローリー(ガソリン10,000リットル積載)と大型ダンプトラックが正面衝突し、爆発炎上。運転手2名が死亡、国道41号が2日間にわたり通行止めとなる(損害額5,663万1,000円)。
- 3月6日 萩原消防署の救急車を更新(高規格)
- 4月1日 新規採用(救命士有資格者)1名 他施設へ異動2名・他施設から異動2名  
職員現勢  
消防本部8名(1名は、下呂消防署兼務)・通信指令課7名・下呂消防署26名(救命士4名)・萩原消防署16名(1名は小坂分署兼務・救命士2名)・小坂分署12名・金山消防署15名(救命士2名) 計84名  
飛騨地域メディカルコントロール協議会の発足  
飛騨地域メディカルコントロール協議会事後検証体制検討委員会の発足  
「包括的指示下での除細動」の運用を開始
- 11月1日 他施設から1名異動
- 平成16年 1月1日 携帯電話による「メール119」の受信運用を開始
- 1月21日 下呂消防署のポンプ車を更新
- 2月28日 益田広域連合解散
- 3月1日 5町村の合併に伴い「下呂市」が誕生、下呂市消防本部が発足  
旧町村から2名異動  
職員現勢  
消防本部8名(1名は、中消防署兼務)・通信指令課7名・中消防署26名(救命士4名)・北消防署16名(1名は小坂分署兼務・救命士2名)・小坂分署12名・南消防署15名(救命士2名) 計84名
- 8月1日 第53回岐阜県消防操法大会の開催
- 平成17年 3月15日 北消防署・南消防署へ除細動器、小坂分署へAEDをそれぞれ配置
- 4月1日 岐阜県防災航空隊に1名派遣  
市役所から2名異動  
職員現勢  
消防本部9名(1名は、中消防署兼務)・通信指令課7名・中消防署26名(救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士5名)・南消防署15名(救命士4名) 計84名
- 5月17日 気管挿管救命士誕生

平成 18 年	6 月 6 日	下呂市危険物安全協会消防庁長官表彰を受賞
	3 月 2 日	株式会社ハウテックより、中消防署指令車1台の寄贈を受ける
	3 月 3 日	萩原防災ヘリポートの運用を開始
	3 月 6 日	携帯電話からの119番通報の直接受信運用を開始
平成 19 年	4 月 1 日	平成18年度新規採用職員6名 職員現勢 消防本部9名(1名は、中消防署兼務)・通信指令課7名・中消防署29名(救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士5名)・南消防署15名(救命士2名) 計85名
	5 月 21 日	天皇皇后両陛下をお迎えし、下呂市にて第66回全国植樹祭が開催される
	10 月 20 日	南消防署の消毒室が竣工
	27 日	小坂分署の増築工事が竣工
平成 20 年	11 月 24 日	北消防署の増築工事が竣工
	4 月 1 日	平成19年度新規採用職員4名,市役所から2名異動 職員現勢 消防本部10名(1名中署兼務)・通信指令課7名・中消防署29名(1名本部兼務・救命士4名)北消防署(小坂分署含む)25名(救命士6名)・南消防署15名(救命士4名) 計85名
	23 日	小坂町地内において地下タンクより油流失事故発生
	5 月 28 日	岐阜県立下呂温泉病院との情報交換会を開催(以降隔月開催)
平成 21 年	7 月 1 日	下呂市休日診療所の開設(下呂市民会館)
	12 月 12 日	中消防署高規格救急車の更新(トヨタハイメディック)
	3 月 3 日	小坂分署に高規格救急車を配備(全署、高規格救急車の配置が完了)
	4 月 1 日	平成20年度新規採用職員2名、市役所へ異動1名 消防本部9名(内1名中署兼務・1名岐阜県消防学校研修生派遣)・通信指令課7名・中消防署31名(1名本部兼務・救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士6名)・南消防署15名(救命士4名) 計86名
平成 22 年	7 月 30 日	下呂市湯之島地内、サービスタンクからの重油流失事故発生
	12 月 2 日	南消防署新型消防ポンプ車(キャフス付)に更新
	4 月 1 日	平成21年度新規採用職員2名 職員現勢 消防本部9名(内1名中署兼務)・通信指令課7名・中消防署30名(1名本部兼務)・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名・計86名 機構改革により、通信指令室を「通信指令課」に改編
	9 月 11 日	エマルゴ災害演習(あさぎり体育館)
平成 23 年	18 日	岐阜県緊急消防援助隊訓練(あさぎりスポーツ公園)
	11 月 17 日	小坂分署救急車を更新
	12 月 9 日	北消防署新型消防ポンプ車(キャフス付)を更新 小坂分署新型消防ポンプ車(キャフス付)を更新
	3 月 16 日	新高機能指令台(OKI I 型)の運用を開始
平成 24 年	4 月 1 日	平成22年度新規採用職員4名 職員現勢 消防本部8名(内1名中署兼務)・通信指令課7名・中消防署30名(1名本部兼務)・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名・計85名
	8 月 27 日	第39回全国消防救助技術大会(京都市)に北消防署が「ロープブリッジ救出」の部で出場
	10 月 16 日	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練(可児)の実施
	12 月 13 日	ドクターヘリ・消防本部・下呂病院合同訓練の実施
平成 24 年	19 日	エマルゴ土砂災害対応演習の実施
	4 月 1 日	平成23年度新規採用職員3名 岐阜県防災航空隊に1名派遣 職員現勢 消防本部11名・通信指令課8名・中消防署27名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計86名
	9 月 4 日	下呂市総合防災訓練
	10 月 2 日	市街地防ぎょ訓練
平成 24 年	11 月 4 日	下呂市危険物安全協会創立50周年記念講演会を開催
	24 日	下呂市医療救護訓練
	3 月 1 日	デジタル無線運用開始
	4 月 1 日	平成24年度新規採用職員4名 職員現勢 消防本部10名・通信指令課8名・中消防署27名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計85名
平成 24 年	9 月 2 日	下呂市総合防災訓練の実施
	24 日	消防本部集団救急災害訓練の実施
	10 月 29 日	市街地防ぎょ訓練の実施
	11 月 25 日	木造3階建て学校建物の実大火災実験を実施
	29 日	下呂市医療救護訓練の実施

平成 25 年	4 月 1 日	平成25年度新規採用職員2名 職員現勢 消防本部10名・通信指令課8名・中消防署27名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計85名
	7 月 7 日	小坂町門坂地内における林野火災への出動(焼失面積1.7ヘクタール)
	8 月 16 日	下呂地区、益田川で子供2名水難事故が発生
	10 月 17 日	第21回全国女性消防操法大会(横浜市)において、下呂市女性消防隊が5位入賞を果たす
	11 月 24 日	消防団120周年・自治体消防65周年記念大会(東京都)
	12 月 6 日	中消防署水槽付消防ポンプ自動車(CAFS)を更新
平成 26 年	1 月 24 日	南消防署救急車を更新
	4 月 1 日	平成26年度新規採用職員3名 職員現勢 消防本部9名・通信指令課8名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)26名・南消防署16名 計88名
	8 月 17 日	大雨に伴う警戒3次体制を発令
	18 日	川上地区栗原橋の落橋に伴う孤立世帯救助出動(岐阜県防災ヘリコプターとの連携により住民を救出)
	9 月 27 日	11時52分御嶽山噴火 死者58名、行方不明者5名(令和7年4月1日現在)
平成 27 年	1 月 30 日	北消防署の高規格救急車を更新
	4 月 1 日	平成27年度新規採用職員4名 職員現勢 消防本部(通信員含む)17名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計86名
	21 日	西上田地内における行方不明者捜索出動(飛騨川・4月30日まで)
	7 月 28 日	御嶽山噴火災害に伴う行方不明者再捜索出動(8月7日まで、行方不明者1名を発見・収容)
	9 月 6 日	下呂市総合防災訓練
	10 月 27 日	消防本部の指揮車を更新
	12 月 1 日	無人航空機(飛行ドローン)の運用を開始
平成 28 年	4 月 1 日	平成28年度新規採用職員3名 職員現勢 消防本部(通信員含む)17名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計86名
	10 月 21 日	消防本部の資機材搬送車を更新
平成 29 年	4 月 1 日	平成29年度新規採用職員4名 岐阜県防災航空隊に1名派遣 職員現勢 消防本部(通信員含む)18名・中消防署28名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計86名
	9 月 1 日	山間地救助活動計画を策定、運用を開始
平成 30 年	3 月 28 日	中消防署の救助工作車を更新
	4 月 1 日	平成30年度新規採用職員2名 岐阜県防災航空隊に1名派遣 職員現勢 消防本部(通信員含む)18名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計87名
	6 月 29 日	大雨による上呂地内土砂災害
	7 月 8 日	大雨による金山地内浸水被害
	10 月 19 日	第26回全国消防操法大会(小型ポンプ操法の部)において準優勝を果たす 萩原方面隊第5分団第4部(桜洞)
平成 31 年	1 月 18 日	中消防署の救急車を更新
	4 月 1 日	平成31年度新規採用職員4名 消防現勢 消防本部(通信員含む)19名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)26名・南消防署16名 計90名
令和 元 年	5 月 1 日	元号が「令和」に改元
令和 2 年	3 月 23 日	中消防署の梯子車を更新
	4 月 1 日	令和2年度新規採用職員5名 消防現勢 消防本部(通信員含む)18名・中消防署30名・北消防署(小坂分署含む)28名・南消防署17名 計93名
	16 日	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国の緊急事態宣言発出(岐阜県指定・5月14日解除)
	7 月 7~8日	令和2年7月豪雨災害への出動(7月8日午前6時30分、下呂市に大雨特別警報発表)
	11 月 5 日	一般財団法人救急振興財団から救急普及啓発広報車の寄贈を受ける
	12 月 10 日	南消防署のタンク車を更新
令和 3 年	1 月 13 日	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国の緊急事態宣言発出(岐阜県指定・2月28日解除)
	4 月 1 日	令和3年度新規採用職員3名 消防現勢 消防本部(通信員含む)20名・中消防署27名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計87名

	5月9日	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「まん延防止等重点措置」区域指定(岐阜県指定)
	7月20～ 26日	静岡県熱海市土砂災害に伴い、緊急消防援助隊岐阜県大隊として職員4名を派遣
	8月13～ 19日	大雨災害に伴う災害出動(萩原町花池地内国道41号沿いの護岸崩落、床下浸水14件、床上浸水2件)
	8月20日	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う「まん延防止等重点措置」区域指定(岐阜県指定)
令和4年	1月28日	小坂分署の高規格救急自動車を更新
	4月1日	令和4年度新規採用職員7名 消防現勢 消防本部(通信員含む)17名・中消防署30名・北消防署(小坂分署含む)27名・南消防署17名 計91名
	12月13日	北消防署の指令車を更新
令和5年	2月27日	高機能指令システムを更新し、運用を開始
	3月29日	北消防署の搬送車を更新
	4月1日	令和5年度新規採用職員6名 消防現勢 消防本部(通信員含む)19名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)27名・南消防署15名 計90名
令和6年	1月1日	令和6年能登半島地震に伴い、緊急消防援助隊岐阜県大隊として職員延べ22名を派遣
	1月7日	令和6年下呂市消防出初式(下呂交流会館)
	4月1日	令和6年度新規採用職員4名 消防現勢 消防本部(通信員含む)22名・中消防署25名・北消防署(小坂分署含む)26名・南消防署15名 計88名
	12月10日	救急下呂中1の交通事故に伴い、中消防署救急車1台体制
令和7年	1月7日	高山市消防本部より救急自動車1台を借用し、中消防署救急車2台体制での運用を開始
	2月17日	職員交通安全研修会の実施

# 令和7年度の主な出来事

## 令和7年

- 4 月 1 日 令和7年度新規採用職員 4名  
職員現勢  
消防本部  
(消防総務課、予防課、警防課、救急指令課)  
30名  
中消防署 19名  
北消防署(小坂分署含む) 25名  
南消防署 15名 計89名
- 7 日 消防職員総合教育第3期 4名入校
- 5 月 22 日 第97回 殉職消防職・団員慰霊祭(岐阜市)
- 6 月 1 日 第22回下呂市消防操法大会(あさぎりスポーツ公園)①  
3 日 令和7年度消防本部水難救助訓練(焼石)  
16 日 下呂市危険物安全協会総会
- 7 月 1 日 映像通報システム ライブアイ119運用開始  
下呂市消防本部 公式instagram開設  
11 日 消防実務者講習会(下呂市民会館)  
20 日 新救急車納車(中消防署)②  
24 日 第53回消防救助技術東海地区指導会(鈴鹿市)  
30 日 危険物取扱者保安講習会(飛騨総合庁舎)
- 9 月 4~5 日 甲種防火管理者新規講習(下呂市民会館)③  
7 日 下呂市総合防災訓練  
13 日 令和7年度 岐阜県防災航空隊殉職者慰霊祭
- 10 月 5 日 下呂市消防協会林野火災防御訓練  
14 日 令和7年度飛騨県域新型インフルエンザ等対策連携訓練(高山市)  
26 日 「消防感謝祭」第74回岐阜県消防操法大会(岐阜県消防学校)
- 11 月 7 日 飛騨地区殉職消防職・団員慰霊祭(高山市)  
9~15 日 秋の全国火災予防運動に伴う啓発活動  
14 日 総合教育(初任教育救急科)修了式  
15~16 日 緊急消防援助隊中部ブロック訓練 (高山市)
- 12 月 4 日 消防本部警防技術発表会

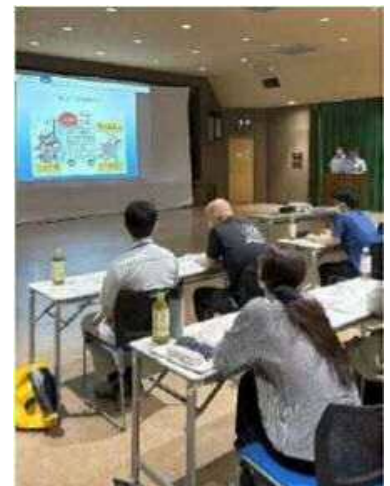
①



②



③



## 令和8年

- 1 月 11 日 令和8年下呂市消防出初式(星雲会館)
- 2 月 10 日 新タンク車納車(北消防署)
- 3 月 1~7 日 春の全国火災予防運動に伴う啓発活動

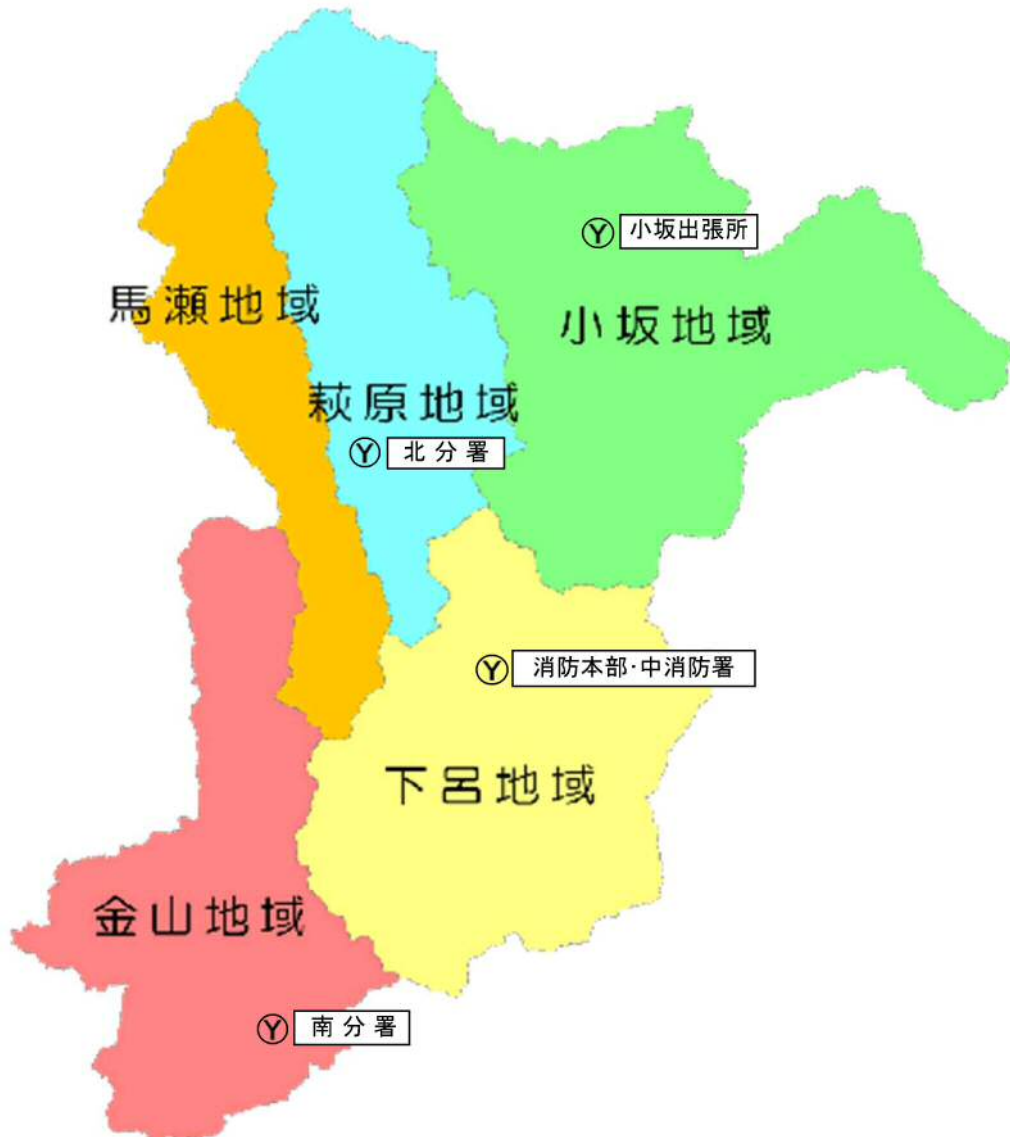
## 消防本部・消防署・分署・出張所の所在地

### 北分署

〒 509-2506  
 岐阜県下呂市萩原町羽根2488番地1  
 TEL (0576)52-3519  
 FAX (0576)53-1036

### 小坂出張所

〒 509-3103  
 岐阜県下呂市小坂町大垣内1562番地1  
 TEL (0576)62-3536  
 FAX (0576)62-2467



### 南分署

〒 509-1622  
 岐阜県下呂市金山町金山2660番地3  
 TEL (0576)34-0119  
 FAX (0576)32-2137

### 消防本部・中消防署

〒 509-2202  
 岐阜県下呂市森363番地1

代表	TEL (0576)25-5119
	FAX (0576)25-6135
消防総務課	TEL (0576)25-6177
予防課	TEL (0576)25-6188
中消防署	TEL (0576)25-4888
警防課	TEL (0576)25-4888
救急指令課	TEL (0576)25-6199

## 令和8年度下呂市一般会計予算及び消防予算

令和8年度当初予算

(単位 千円)

下呂市一般会計予算		23,170,000
消 防 費		1,132,702
内 訳	常 備 消 防 費	809,038
	非 常 備 消 防 費	137,318
	消 防 施 設 費	63,597
	災 害 対 策 費	122,749

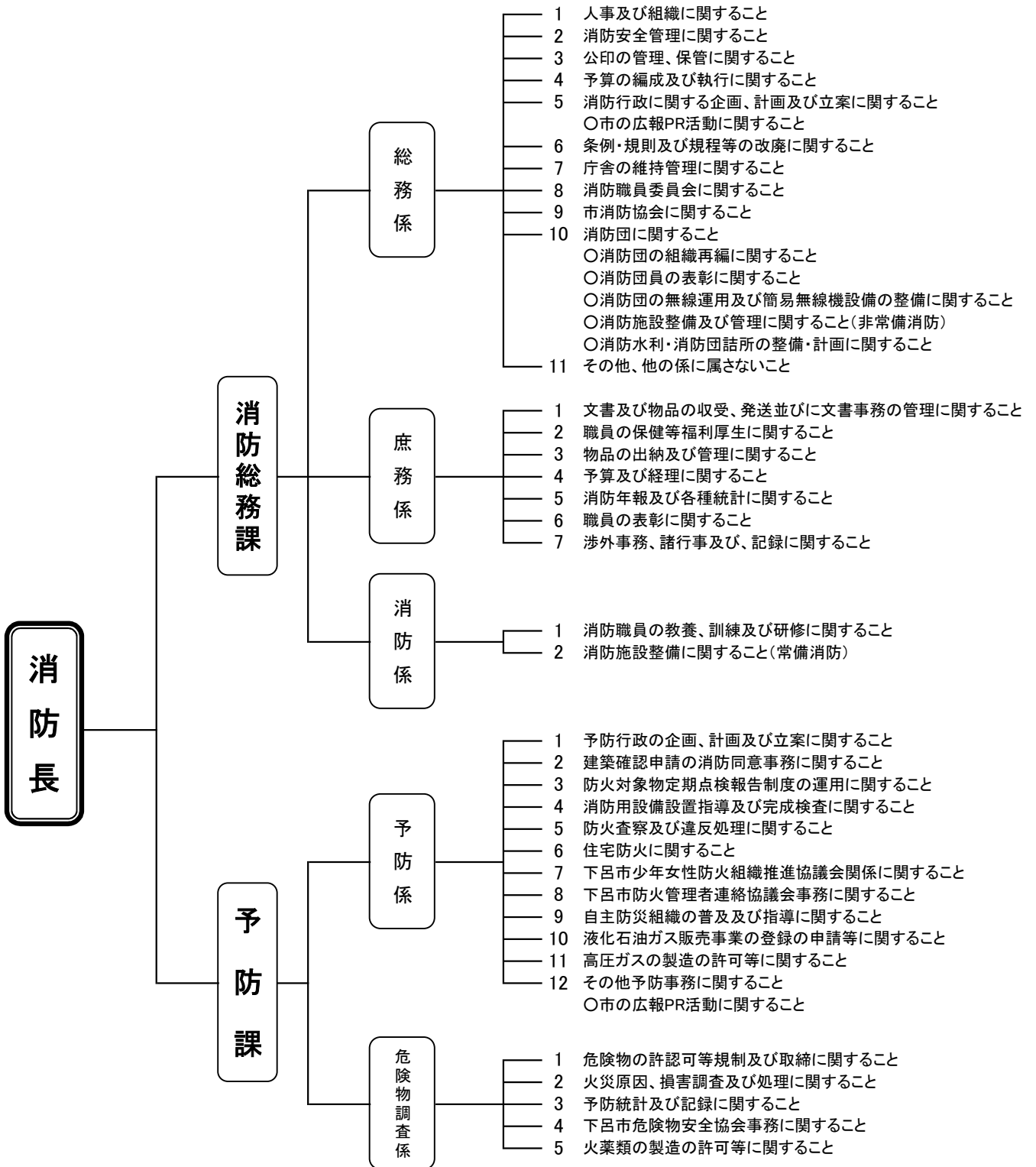
市一般会計予算(当初)と消防費の比較

(単位 千円)

区 分 年 度	市一般会計予算	消 防 費	比 較
平成29年度	23,180,000	1,076,495	4.64%
平成30年度	23,990,000	1,009,692	4.20%
令和元年度	21,240,000	1,194,287	5.62%
令和2年度	22,410,000	1,068,571	4.77%
令和3年度	23,790,000	1,058,254	4.45%
令和4年度	23,700,000	1,403,568	5.92%
令和5年度	22,890,000	1,025,887	4.48%
令和6年度	23,430,000	1,331,615	5.68%
令和7年度	22,550,000	1,061,048	4.71%
令和8年度	23,170,000	1,132,702	4.89%

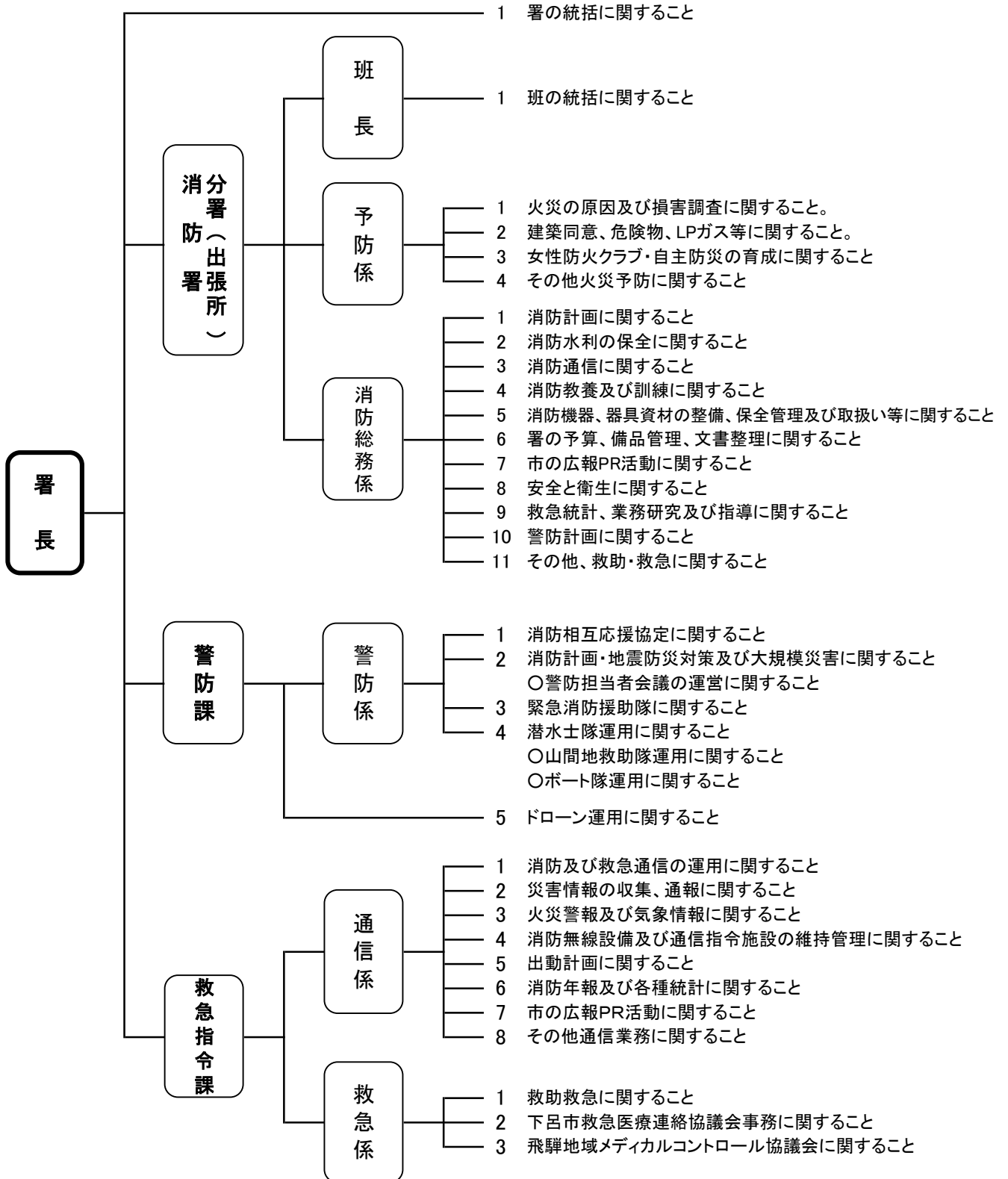
# 事務分掌表

消 防 本 部



# 事務分掌表

## 消防署・分署（出張所）



# 消防相互応援協定等の締結状況

令和8年4月1日 現在

締結年月日	内 容
昭和56年10月1日	可茂消防事務組合と消防相互応援協定を締結(平成30年3月30日一部改正)
昭和58年1月26日	中濃消防事務組合と消防相互応援協定を締結(平成30年8月28日一部改正)
昭和58年3月1日	郡上広域消防と消防相互応援申し合せ事項を締結(平成16年10月19日郡上市消防本部と締結)
平成3年4月1日	岐阜県広域消防相互応援協定を締結(99市町村・14一部消防事務組合)
平成16年3月1日	飛騨ブロックの消防相互応援申し合せ事項を締結(3市 平成17年7月1日再締結)
平成17年2月10日	中津川市消防本部と消防相互応援協定を締結(昭和57年恵北消防と締結)
平成27年4月1日	木曾広域連合と消防業務相互応援協定を再締結
平成28年2月1日	中津川市と消防相互応援協定を締結(中津川消防本部と消防業務確認書)
平成31年1月1日	岐阜県防災ヘリコプター支援協定を締結
令和5年3月6日	中部国際医療センターのドクターカーに関する協定を締結

## 消防力の整備指針と現有力の比較

施設 1本部1署2分署1出張所

令和8年4月1日 現在

区 分		基準台数	現有台数	比較	区 分		基準人数	現有人数	比較
機	消防ポンプ自動車	5	5	0	消防隊員	62	53	△ 9	
	はしご自動車	1	1	0	救急車隊員 (ポンプ車隊員との兼務により)	0	0	0	
	化学消防車(泡放出設備を備えたポンプ自動車)	1	0 (2)	0	梯子車隊員 (消防隊兼務)	0	0	0	
	救助工作車	1	1	0	救助工作車隊員	15	15	0	
	救急自動車	5	5	0	指揮車隊員	8	3	△ 5	
械	指揮車	1	1	0	通信員	8	9	1	
	非常用消防自動車	—	2	—	予防要員	5	5	0	
	資機材搬送車	—	2	—	庶務の処理などの人員	7	5	△ 2	
	その他車両 (指令車等)	—	7	—	計	105	90	△ 15	

市役所からの出向職員1名および会計年度職員1名を除く

※消防力の整備指針とは、市町村が消防活動を行うために施設整備及び人員の目標を定めたもので、各市町村が、この指針を目標として、地域の実情に即した具体的な整備に取り組む為のものである。

# 所属別・階級別消防職員数

令和8年4月1日 現在

階級別 所属別	消 防 吏 員							計
	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	
消 防 本 部	1							1
消防総務課		1		1	1		7	10
予防課		1		1		1		3
中 消 防 署		1	1	6	3	1	7	19
警防課		1	2			2		5
救急指令課		1	1	6		3		11
北分署		1	2	2	4	2	6	17
小坂出張所				3	2	2	2	9
南分署		1	2	2	4	0	6	15
計	1	7	8	21	14	11	28	90

市役所からの出向職員1名および会計年度職員1名を除く(階級無)

## 消防職員年齢表

令和8年4月1日 現在

階級 平均	消 防 吏 員							計
	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	
年齢	58.0	54.6	49.9	43.0	32.2	27.4	22.2	41.0
18 ~ 20							9	9
21 ~ 25							16	16
26 ~ 30					2	11	3	16
31 ~ 35					12			12
36 ~ 40				7				7
41 ~ 45				10				10
46 ~ 50			5	3				8
51 ~ 55		5	3					8
56 ~ 62	1	2		1				4
計	1	7	8	21	14	11	28	90

市役所からの出向職員1名および会計年度職員1名を除く(階級無)

## 消防職員勤続年数表

令和8年4月1日 現在

階級	消 防 吏 員							計
	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	
年数								
1 年 未 満							7	7
1 ~ 3							13	13
4 ~ 7					2	5	8	15
8 ~ 11				1	3	6		10
12 ~ 15				1	9			10
16 ~ 19				7				7
20 ~ 23				6				6
24 ~ 27			2	5				7
28 ~ 31			1					1
32 ~ 35		4	5					9
36 ~ 39		2						2
40 年 以 上	1	1		1				3
計	1	7	8	21	14	11	28	90

市役所からの出向職員1名および会計年度職員1名を除く(階級無)

# 現有車両一覧

令和8年4月1日 現在

	区 分	号 車 名	車 種	登 録 番 号	購 入 年 月 日	型 式・級 別	排 気 量
本部	指揮車	下呂本部 51	トヨタ エステイマ	飛驒800さ2668	H27.10.27	DBA-ACR55W	2,360
	非常用 消防ポンプ自動車	下呂中 3	日野	飛驒830ち 119	H20.12.2	BDG-XZU378M	4,000
	救急自動車	救急下呂中 2	トヨタ ハイメテック	飛驒830た 119	H19.12.12	CBF-TRH226S	2,693
	資機材搬送車	下呂本部 53	日野	飛驒800さ 2788	H28.10.21	TKG-XZU685M	4,000
	その他車両	下呂本部 52	トヨタ ウイッシュ	飛驒300せ3323	H26.7.10	E-SV40	1,790
	その他車両	団本部 1	ニッサン キャラバン	飛驒800せ3601	R6.2.21	3DF-CN8E26	2,430
中消防署	指令車	下呂中 51	トヨタ サクシード	飛驒830そ 119	H18.3.3	CBA-NCP59G	1,490
	水槽付 消防ポンプ自動車	下呂中 1	日野	飛驒800は 223	H25.12.2	SDG-GX7JGAA改	6,400
	消防ポンプ自動車	下呂中 2	日野 デュトロ	飛驒800さ2020	H21.12.3	BDG-XZU378M	4,000
	屈折梯子付消防ポ ンプ自動車(25m級)	下呂梯子 1	日野	飛驒800は 312	R2.3.23	2PG-FH1AGA改	8,866
	救助工作車	下呂救助 1	日野	飛驒830す2018	H30.3.28	2KG-GX2ABA	5,120
	救急自動車	救急下呂中 1	トヨタ ハイメテック	飛驒800さ3770	R7.7.18	3BF-TRH226S	2,690
北分署	指令車	下呂北 51	ダイハツ ロッキー	飛驒800さ3464	R4.10.27	3BA-A210S	990
	水槽付 消防ポンプ自動車	下呂北 1	日野	飛驒800は379	R8.2.10	2KG-GX2ABA	5,120
	救急自動車	救急下呂北 1	トヨタ ハイメテック	飛驒800さ2015	H27.1.30	CBF-TRH226S	2,690
	その他車両	下呂北 52	トヨタ ハイラックス	飛驒 800さ3509	R5.3.24	3DF-GUN125	2,390
	その他車両	救急普及啓発広報車	ニッサン キャラバン	飛驒800さ3260	R2.11.5	CBF-CS8E26	2,500
小坂出張所	指令車	下呂小坂 51	スズキ ジムニー	飛驒800さ2922	H29.11.16	ABA-JB43W	1,320
	消防ポンプ自動車	下呂小坂 1	日野 デュトロ	飛驒800さ2021	H21.12.17	BDG-XZU378M	4,000
	救急自動車	救急下呂小坂 1	トヨタ ハイメテック	飛驒830さ2101	R4.1.21	3BF-TRH226S	2,690
南分署	指令車	下呂南 51	トヨタ パッソセット	飛驒830つ 119	H23.10.28	CBA-M512E	1,490
	水槽付 消防ポンプ自動車	下呂南 1	日野	飛驒830さ 2020	R2.12.10	2KG-GX2ABA	5,120
	救急自動車	救急下呂南 1	トヨタ ハイメテック	飛驒830さ2014	H26.1.22	CBF-TRH226S	2,690
	資機材搬送車	下呂南 52	ダイハツ ハイセット	飛驒880あ 151	H24.10.11	EBD-S211P	650



## 2. 予 防

○ 法第17条指定防火対象物状況表 .....	19
○ 階層建築物(棟単位)表.....	20
○ 建築確認同意等用途別件数.....	21
○ 消防用設備等関係届出事務処理状況 .....	22
○ 火災予防条例等による届出、定期点検報告制度等状況表 .....	23
○ 防火講習状況、防火管理講習等実施状況 .....	24
○ 危険物施設状況表 .....	25
○ 危険物関係各種申請・届出等、危険物施設比較表 .....	26

### 令和7年度 甲種防火管理新規講習





# 階層建築物(棟単位)表

令和8年3月31日現在

			全体		中署管内		北署管内		小坂分署管内		南署管内	
			地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上
1	イ	劇場・映画館	1		1							
	ロ	公会堂・集会場	11		5		3		1		2	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等										
	ロ	遊技場・ダンスホール等	5	1	1	1	2		1		1	
	ハ	風俗営業										
	ニ	カラオケボックス等										
3	イ	待合・料理店等										
	ロ	飲食店	31		14		10		3		4	
4		百貨店・マーケット	56		23		21		3		9	
5	イ	旅館・ホテル	70	30	39	30	9		16		6	
	ロ	下宿・共同住宅等	167	19	104	16	30	1	6	2	27	
6	イ	病院・診療所等	12	2	6	1	5				1	1
	ロ	老人介護施設(要介護)等	12	2	2	2	8				2	
	ハ	保育園・社会福祉施設等	21		9		8		1		3	
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	4		4							
7		学校	36	1	13		14	1	5		4	
8		図書館・博物館等	5		4				1			
9	イ	特殊浴場										
	ロ	一般大衆浴場	3		1		1		1			
10		車両の停車場	1		1							
11		神社・教会・寺院	27		5		10		4		8	
12	イ	工場・作業所	255		78		93		36		48	
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場	33		15		8		8		2	
	ロ	飛行機・ヘリコプター格納庫										
14		倉庫	225		66		74		27		58	
15		その他事業所	204	3	59	2	74	1	26		45	
16	イ	複合用途対象物(特定)	137	7	84	6	28		10		15	1
	ロ	複合用途対象物(非特定)	50		23		15		5		7	
17		重要文化財等	4		3		1					
計			1,370	65	560	58	414	3	154	2	242	2

# 建築確認同意等用途別件数

令和7年4月1日～令和8年3月31日

用途別	工事別 管轄署	新 築				増 築				改 築				変 更				仮 設				計
		中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	
住宅		2			1																	3
店舗併用住宅																						
共同住宅																						
店舗																						
集会場																						
旅館・ホテル																						
保養所																						
学校																						
工場			3				1															4
倉庫				1																		1
エレベーター					1																	1
工作物																						
ガソリンスタンド																						
その他			1		1	1																3
計		2	4	1	3	1	1															12

# 消防用設備等関係届出事務処理状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

設備の種類	届出種別 管轄署	着工届					設置届					検査数				
		中署	北署	小坂分署	南署	合計	中署	北署	小坂分署	南署	合計	中署	北署	小坂分署	南署	合計
消火器							7	5	4	6	22	1	2	1	1	5
屋内消火栓設備			1			1		1	1	2		1	1		2	
スプリンクラー設備		4			1	5	4	1		1	6	4			1	5
水噴霧消火設備																
動力消防ポンプ設備											9				9	
自動火災報知設備		14	5	1	5	25	91	73	32	23	219		6	2	4	12
漏電火災報知設備											4				4	
非常放送・非常警報設備		7	1			8	10	1	1	1	13			1		1
ガス漏れ火災警報設備											1				1	
避難器具		1				1	2			2						
誘導灯					1	1	48	26	12	5	91		3	1	1	5
連結送水管																
非常コンセント設備																
屋外消火栓設備																
フード・ダクト等自動消火設備																
その他					1	1	1		1	1	3	1		1	1	3
計		26	7	1	8	42	163	107	51	37	358	20	12	7	8	47

## 火災予防条例等による届出

令和7年4月1日～令和8年3月31日

管轄署 区分	中署	北署	小坂分署	南署	計
防火対象物工事計画届	6	10	10	5	31
防火対象物使用開始届	14	11	11	11	47
防火管理者選・解任届	29	23	17	18	87
消防計画届	37	31	22	16	106
消防用設備点検報告届	507	318	131	192	1,148
ホイラー・かまど等設置届	6	3	2	1	12
少量危険物貯蔵取扱届	4	2	7	5	18
変電・発電・蓄電池設備	11	5	1	7	24
液化石油ガス貯蔵	0	1	1	0	2
火災とまざらわしい行為	6	14	2	7	29
煙火仕掛け又は打ち上げ	2	1	1	1	5
道路工事届	92	118	75	80	365
その他	19	53	6	45	123
計	733	590	286	388	1,997

## 定期点検報告制度等状況表

令和7年4月1日～令和8年3月31日

管轄署 対象物	定期点検義務対象物	特例認定証交付対象物	点検実施対象物
中署	27	2	7
北署	8	8	0
小坂分署	2	2	0
南署	4	3	1
計	41	15	8

## 防火講習状況

令和7年4月1日～令和8年3月31日

防火講習 (消防訓練含む)	実施回数(件)	参加人員(人)	講習時間(時間)	出向職員数(人)
	386	9,933	445時間50分	1,089

### 《講習団体・対象物別》

実施回数(件)	参加人員(人)	講習時間(時間)	出向職員数(人)	
学校	36	4,221	83時間05分	124
保育園	14	1,302	11時間10分	51
旅館・ホテル	107	1,139	124時間25分	384
その他事業所	188	2,853	146時間15分	474
地区住民	2	29	1時間50分	2
その他	39	389	79時間05分	54
計	386	9,933	445時間50分	1,089

## 防火管理講習等実施状況

(人)

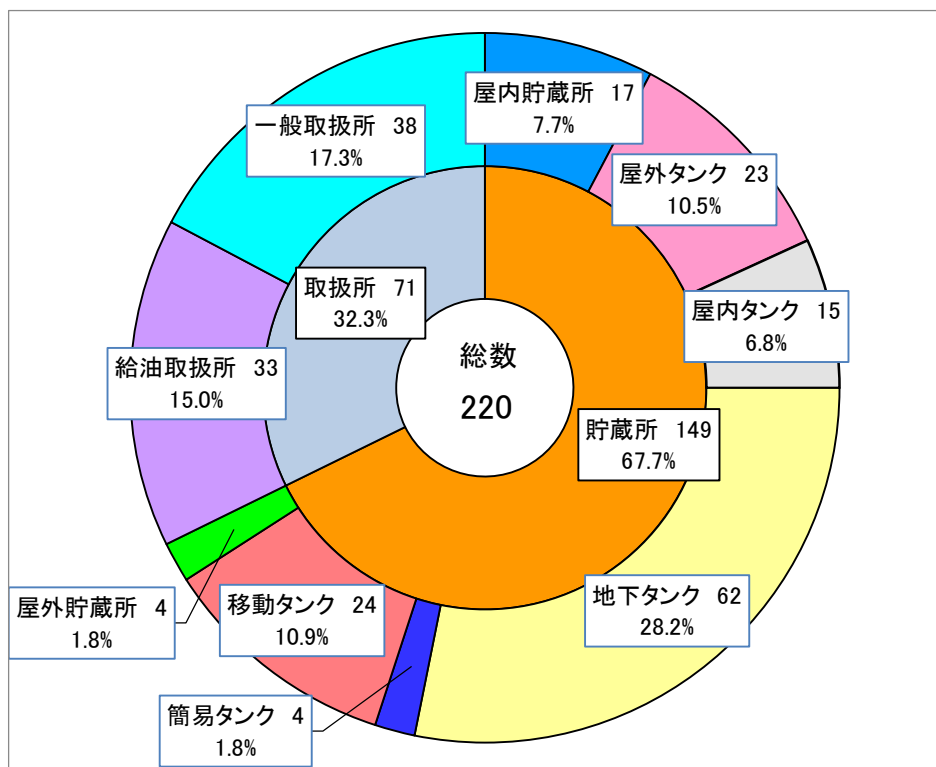
年度 種別	年度																	計
	～ H21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	
甲種防火管 理新規講習	1,264	50	49	45	45	47	48	48	41	38	42	19	32	40	41	29	35	1,913
甲種防火管 理再講習	39		9		3	6	3	10			11		10			8	9	108
乙種管理者 講習	73																	73
特別講習 (消防実務講習)	649	38	37	45	37	48	37	40	38	25	35				40	35	32	1,136

# 危険物施設状況 (完成検査済証交付施設数)

令和8年3月31日現在

施設名 施設数 区分		貯蔵所						取扱所			計	
		屋内貯蔵所	屋外貯蔵所	屋内貯蔵所	地下貯蔵所	簡易貯蔵所	移動貯蔵所	屋外貯蔵所	取扱所			一般取扱所
									給油	営業用		
		17	23	15	62	4	24	4	26	7	38	220
地域名	萩原	7	2	3	15	1	9	2	6	1	11	57
	小坂	2	3	2	6		2	1	3	2	1	22
	下呂	3	10	4	30	3	10		10	3	12	85
	金山	5	8	6	10		2	1	6		11	49
	馬瀬				1		1		1	1	3	7
種別区分	第1類											
	第2類											
	第3類											
	第4類	17	23	15	62	4	24	4	26	7	38	220
	第5類											
	第6類											
	混在											
倍数別区分	5倍以下	10	7	14	35	4	24	3			27	124
	5倍をこえ 10倍以下	7	8	1	15			1			7	39
	10倍をこえ 50倍以下		8		11					7	4	30
	50倍をこえ 100倍以下				1				6			7
	100倍をこえ 150倍以下								6			6
	150倍をこえ 200倍以下								9			9
	200倍をこえ 1000倍以下								5			5

## 危険物施設比較表



## 危険物関係各種申請・届出等

種別	貯蔵所							取扱所			計
	屋内貯蔵所	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外貯蔵所	給油所		一般取扱所	
								営業用	自家用		
設置許可申請	1	1				1					3
変更許可申請						1		1	1		3
完成検査申請		1				2		2	1		6
仮使用承認申請								1			1
廃止届			1	4		3					8
資料提出届				3				6		1	10
計	1	2	1	7		7		10	2	1	31



### 3. 火 災

- 令和7年管内火災概況 ..... 27
- 地域別火災件数・月別損害状況・月別火災件数 ..... 28
- 年別火災発生状況 ..... 29
- 過去10年間の発生件数の推移・過去10年間の損害額の推移 ..... 30
- 建物火災年別及び用途別・原因別火災状況 ..... 31

令和7年度火災予防に関するポスター募集事業  
(岐阜県少年消防クラブ運営協議会・下呂市防火管理者連絡協議会)

下呂市長賞



島 ことこさん  
萩原北中学校(1年)の作品

下呂市消防協会長賞

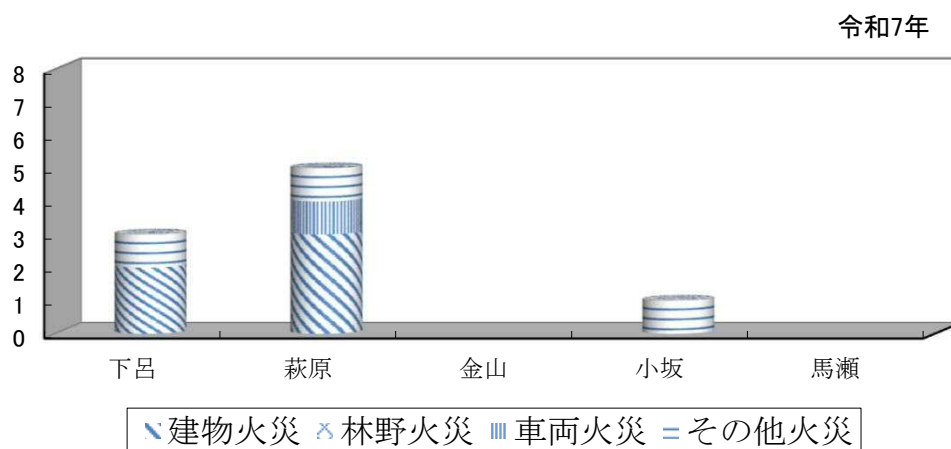


今井 小夏さん  
萩原南中学校(1年)の作品

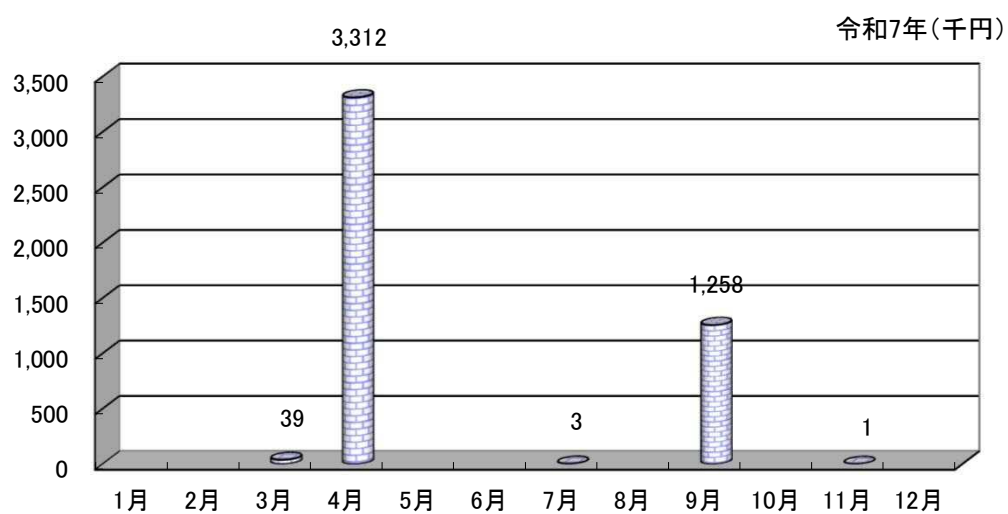
## 令和7年管内火災概況

区 分		令和7年	令和6年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火 件数 (件)	計	9	14	△ 5	3	5		1	
	建物火災	5	9	△ 4	2	3			
	林野火災			0					
	車両火災	1	3	△ 2		1			
	その他火災	3	2	1	1	1		1	
焼損 面積	建物(m <sup>2</sup> )	126	2,123	△ 1,997		126			
	林野(a)			0					
損 害 額 (千円)	計	4,613	329,819	△ 325,206	42	4,571			
	建物火災	4,611	326,460	△ 321,849	42	4,569			
	林野火災			0					
	車両火災	1	4,349	△ 4,348		1			
	その他火災	1	10	△ 9		1			
焼損 棟数 (棟)	計	7	19	△ 12	2	5			
	全 焼	2	8	△ 6		2			
	半 焼			0					
	部分焼	1	6	△ 5		1			
	ぼ や	4	5	△ 1	2	2			
り災世帯(世帯)	3	8	△ 5	2	1				
り災人員(人)	8	24	△ 16	3	5				
死 者(人)			0						
負傷者(人)	2	2	0		1		1		

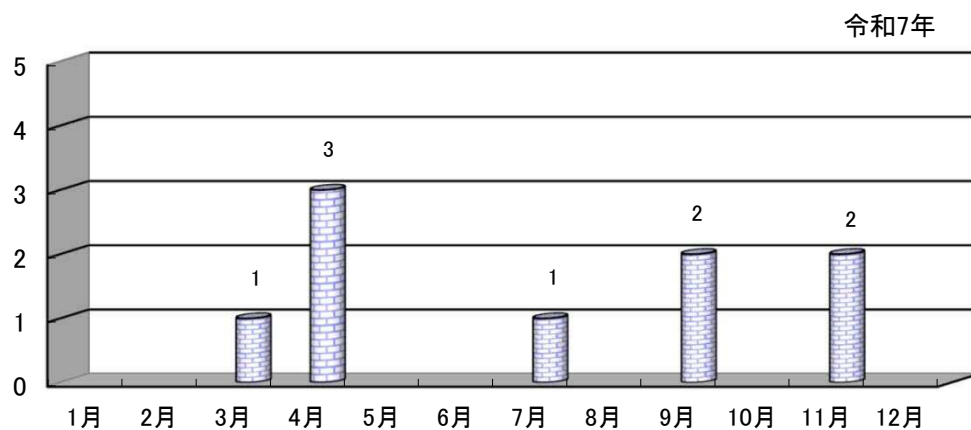
### 【地域別火災件数】



### 【月別損害額】



### 【月別火災件数】

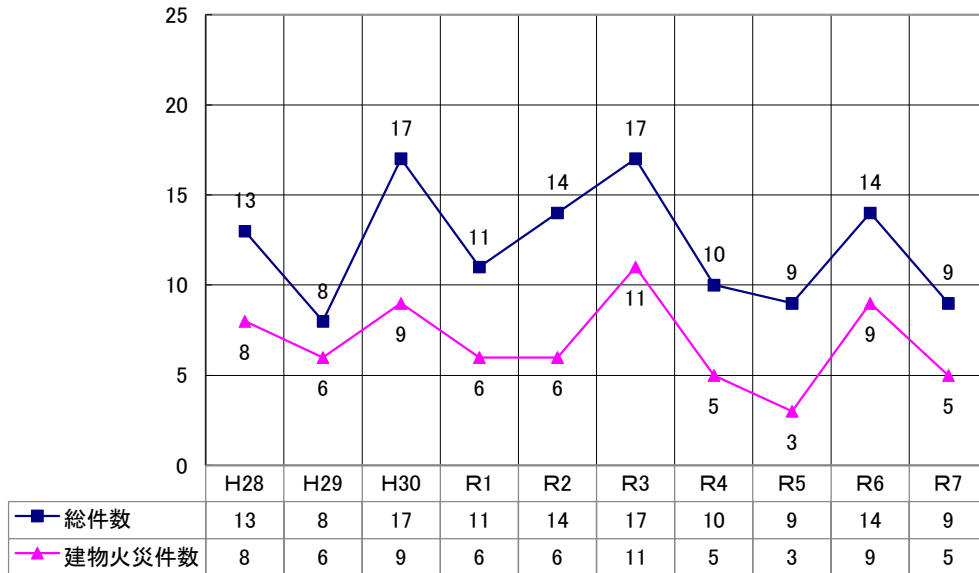


# 年別火災発生状況

(平成28年～令和7年)

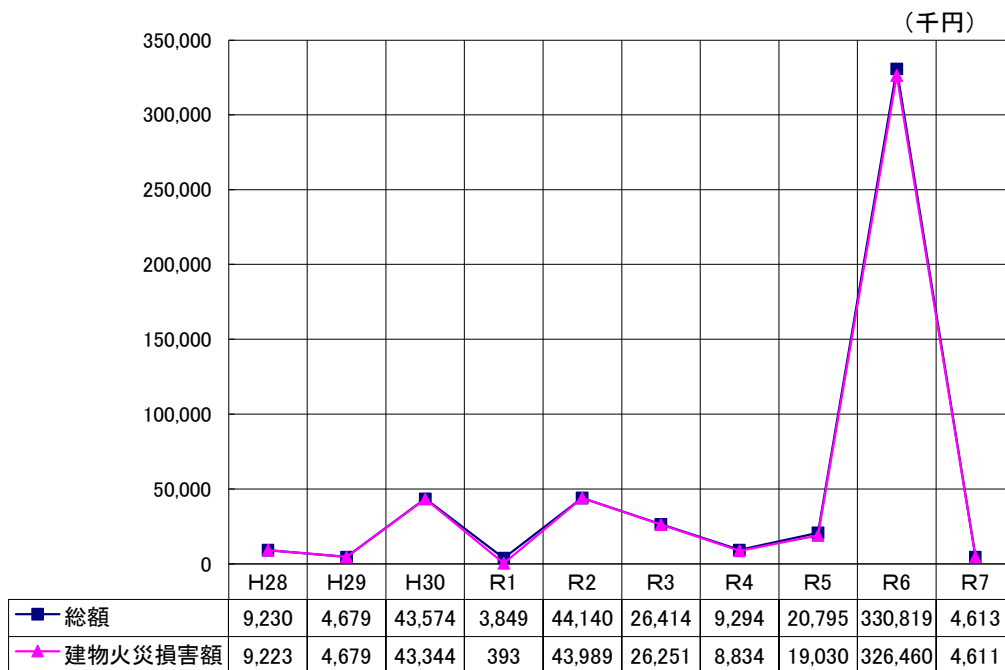
火災状況 区分	火災件数(件)					焼損面積		火災損害額(千円)					焼損棟数(棟)				り災世帯数等(人)				
	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	建物 (㎡)	林野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
平成28年	13	8	1	1	3	319	348	9,230	9,223		7		8	2	1		5	8	16		3
平成29年	8	6	1		1	107	83	4,679	4,679				6	1	1	2	2	5	11	1	3
平成30年	17	9	1		7	701	10	43,574	43,344		230		10	4		1	5	4	7		1
令和1年	11	6	1	2	2	11	5	3,849	393	22	3,165	269	6	1		1	4	2	5		2
令和2年	14	6	3	1	4	595	30	44,140	43,989		150	1	10	5	1		4	6	11	4	1
令和3年	17	11		2	4	349		26,414	26,251		159	4	11	3		1	7	6	11	1	2
令和4年	10	5	1	1	3	473	2	9,294	8,834		3	457	5	2			3	5	7	1	3
令和5年	9	3		2	4	190		20,795	19,030		1,737	28	3	1		1	1	2	6	1	2
令和6年	14	9		3	2	2,123		330,819	326,460		4,349	10	19	8		6	5	8	24		2
令和7年	9	5		1	3	126		4,613	4,611		1	1	7	2		1	4	3	8		2

### 【過去10年間の火災発生件数の推移】



■ 総件数 ▲ 建物火災件数

### 【過去10年間の損害額の推移】



# 建物火災年別及び用途別の原因別火災状況

(平成28年～令和7年)

区分	件数(件)	一般火気										LPG		油脂			高温体				電気							その他															
		焚	た	焼	か	マ	消	ボ	煙	こ	ス	天	コ	風	石	風	ジ	灯	煙	マ	軸	ブ	ブ	電	コ	電	電	電	電	扇	パ	変	生	火	危	放	粉	寄	ア	溶	落	そ	不
割合(%)	77	0%	8%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	3%	4%	7%	1%	1%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	4%	1%	0%	0%	1%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	##	0%	1%	0%	0%	0%	25%	29%
平成28年	8						1				1																													2	2		
平成29年	6											1	1																												2	1	
平成30年	9		1							2																															3	2	
令和1年	6		3																																						2	1	
令和2年	6											2		1																												3	
令和3年	11		2									2												1	1																2	2	
令和4年	5											1							1																							1	
令和5年	3													1																													
令和6年	14																							2																	6	5	
令和7年	9											1																													2	5	

※小数点以下四捨五入

## 4. 救急・救助

○ 事故種別救急出動件数・事故種別出動比率 .....	32
○ 事故種別救急搬送人員・事故種別救急搬送人員比率 .....	33
○ 月別救急出動件数・搬送人員の事故種別傷病程度 .....	34
○ 地域別救急出動件数・傷病者住所別救急搬送人員 .....	35
○ 時間別救急出動件数・曜日別救急出動件数 .....	36
○ 救急車が救急現場へ到着するまでの時間別件数 救急車が出動してから傷病者を医師に引継ぐまでの時間別人員 .....	37
○ 過去25年間の救急出動件数 .....	38
○ 令和7年救助統計 .....	39



令和7年度消防救助技術東海地区指導会



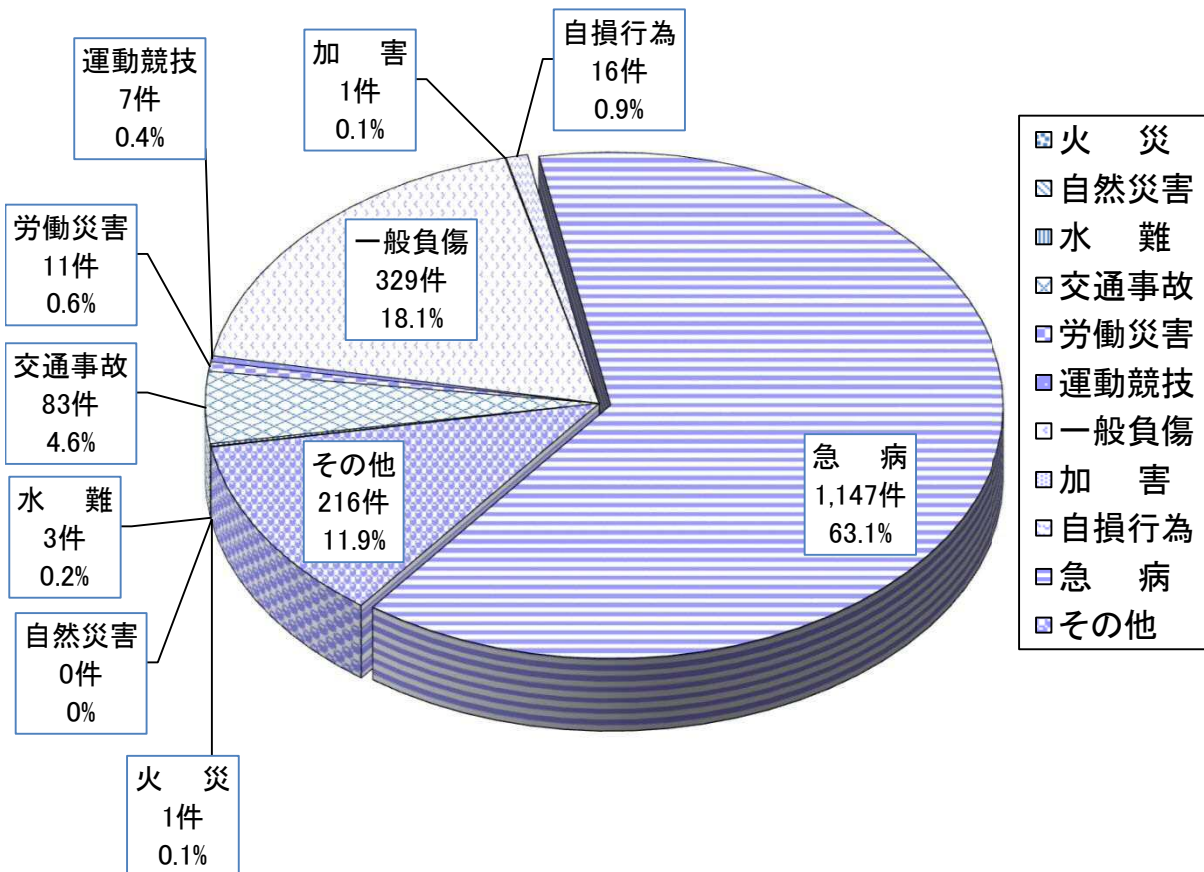
# 事故種別救急出動件数

(令和7年)

	事故種別											その他内訳				計
	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他	
計	1	0	3	83	11	7	329	1	16	1,147	216	214	0	0	2	1,814
中消防署	0	0	0	35	6	5	168	0	6	505	121	120	0	0	1	846
北消防署	0	0	1	19	2	1	86	0	5	310	21	21	0	0	0	445
小坂分署	1	0	1	13	1	1	32	0	3	165	35	34	0	0	1	252
南消防署	0	0	1	16	2	0	43	1	2	167	39	39	0	0	0	271

# 事故種別救急出動比率

(令和7年)



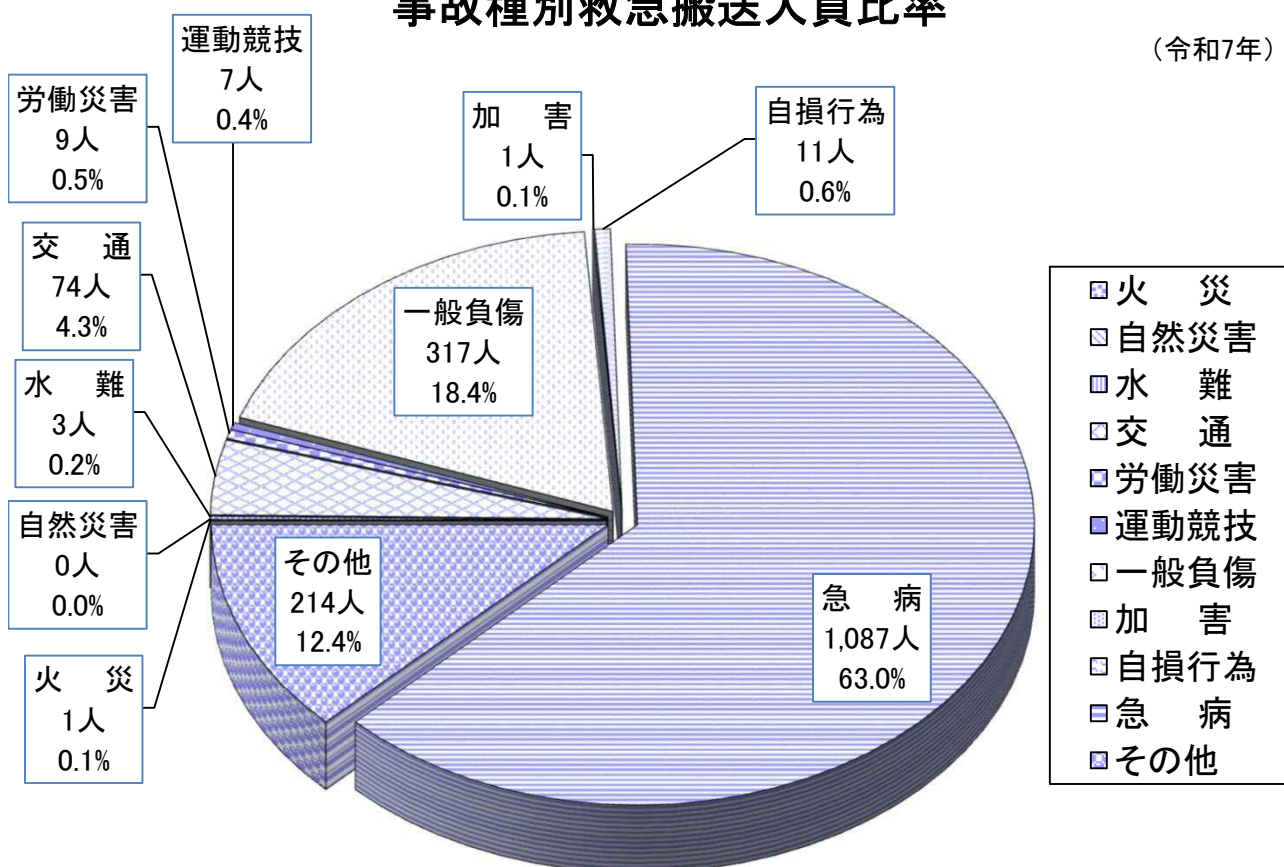
# 事故種別救急搬送人員

(令和7年)

	事 故 種 別											計
	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	
計	1	0	3	74	9	7	317	1	11	1,087	214	1,724
中消防署	0	0	0	34	6	5	161	0	3	481	120	810
北消防署	0	0	1	16	1	1	84	0	5	291	21	420
小坂分署	1	0	1	11	0	1	30	0	1	156	34	235
南消防署	0	0	1	13	2	0	42	1	2	159	39	259

## 事故種別救急搬送人員比率

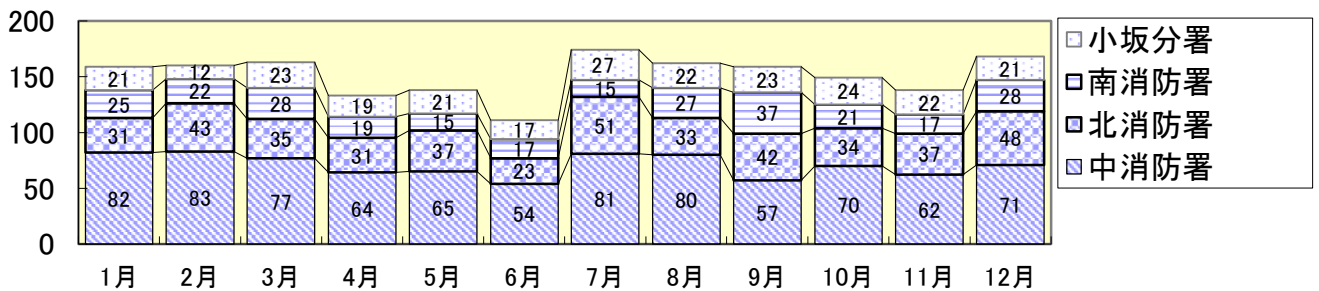
(令和7年)



## 月別救急出動件数

(令和7年)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	署小計
中消防署	82	83	77	64	65	54	81	80	57	70	62	71	846
北消防署	31	43	35	31	37	23	51	33	42	34	37	48	445
小坂分署	21	12	23	19	21	17	27	22	23	24	22	21	252
南消防署	25	22	28	19	15	17	15	27	37	21	17	28	271
合計	159	160	163	133	138	111	174	162	159	149	138	168	1,814



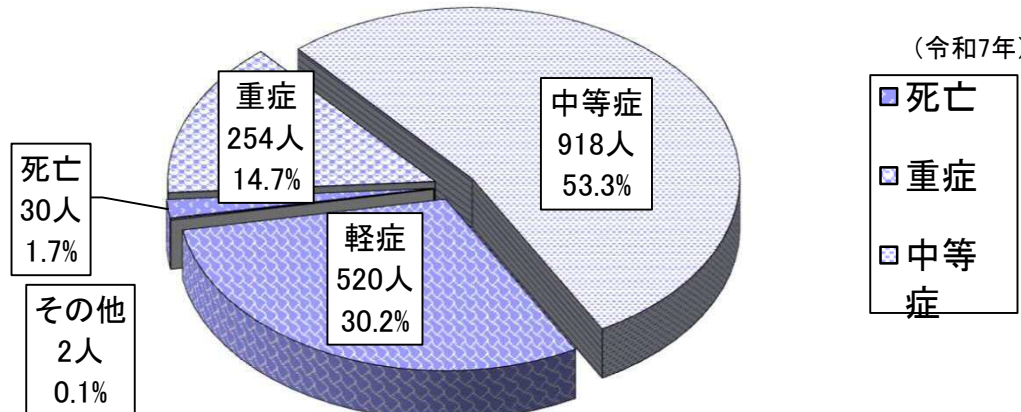
## 救急搬送人員の事故種別傷病程度

(令和7年)

種別 程度	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
死亡				2			5		3	20		30
重症	1		1	7	2		45	1	3	126	68	254
中等症			2	20	4		156		2	592	142	918
軽症				45	3	7	111		3	346	5	520
その他										1	1	2
計	1	0	3	74	9	7	317	1	11	1,085	216	1,724

## 傷病者傷病程度

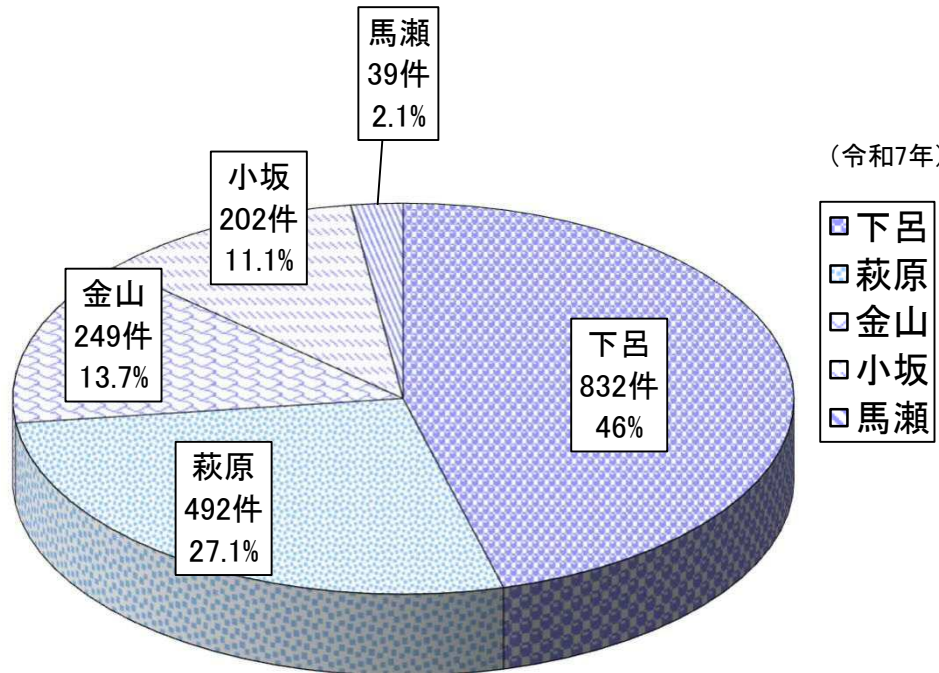
(令和7年)



## 地域別救急出動件数

(令和7年)

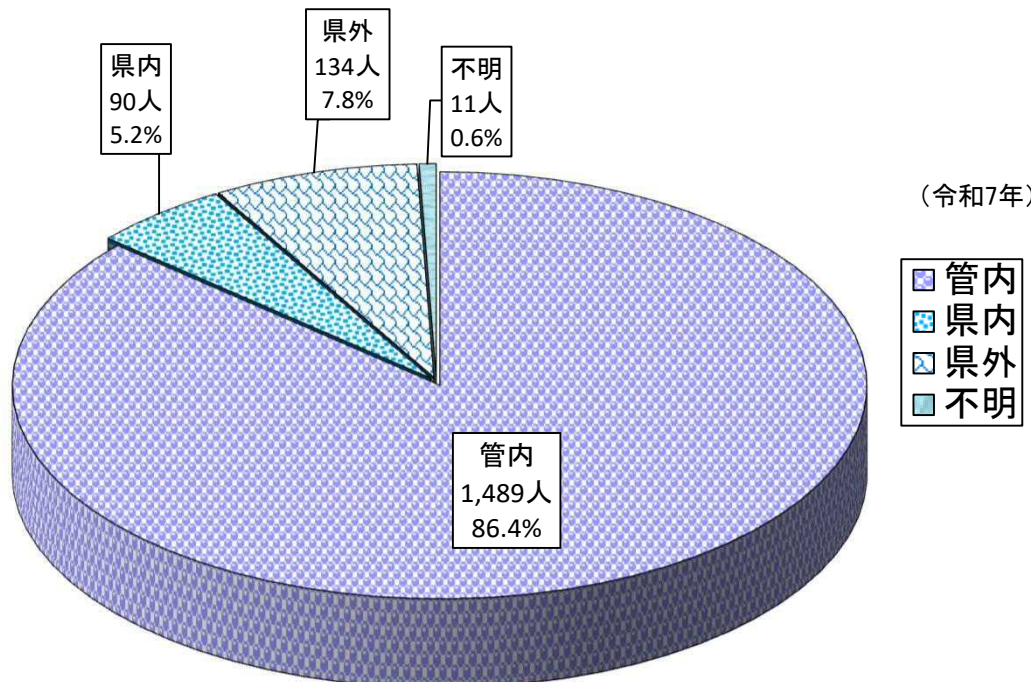
地域名	件数
下呂	832
萩原	492
金山	249
小坂	202
馬瀬	39
管外	0
計	1,814



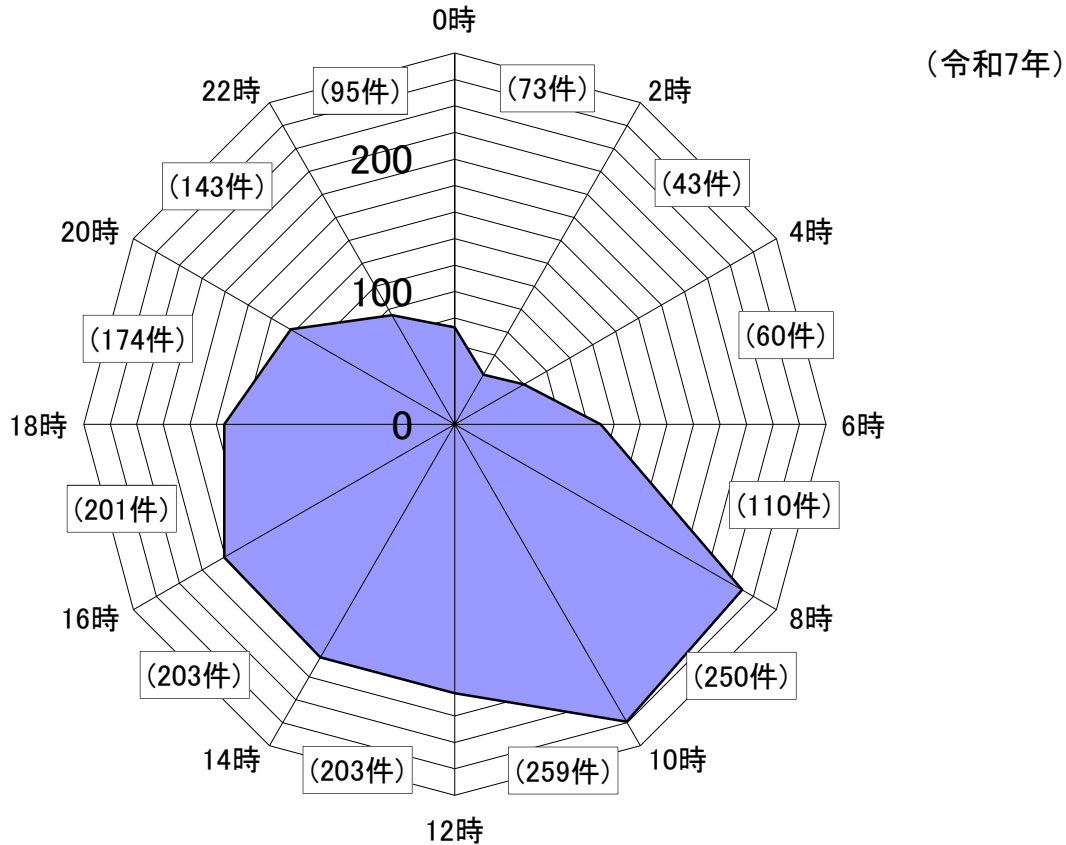
## 傷病者の住所別救急搬送人員

(令和7年)

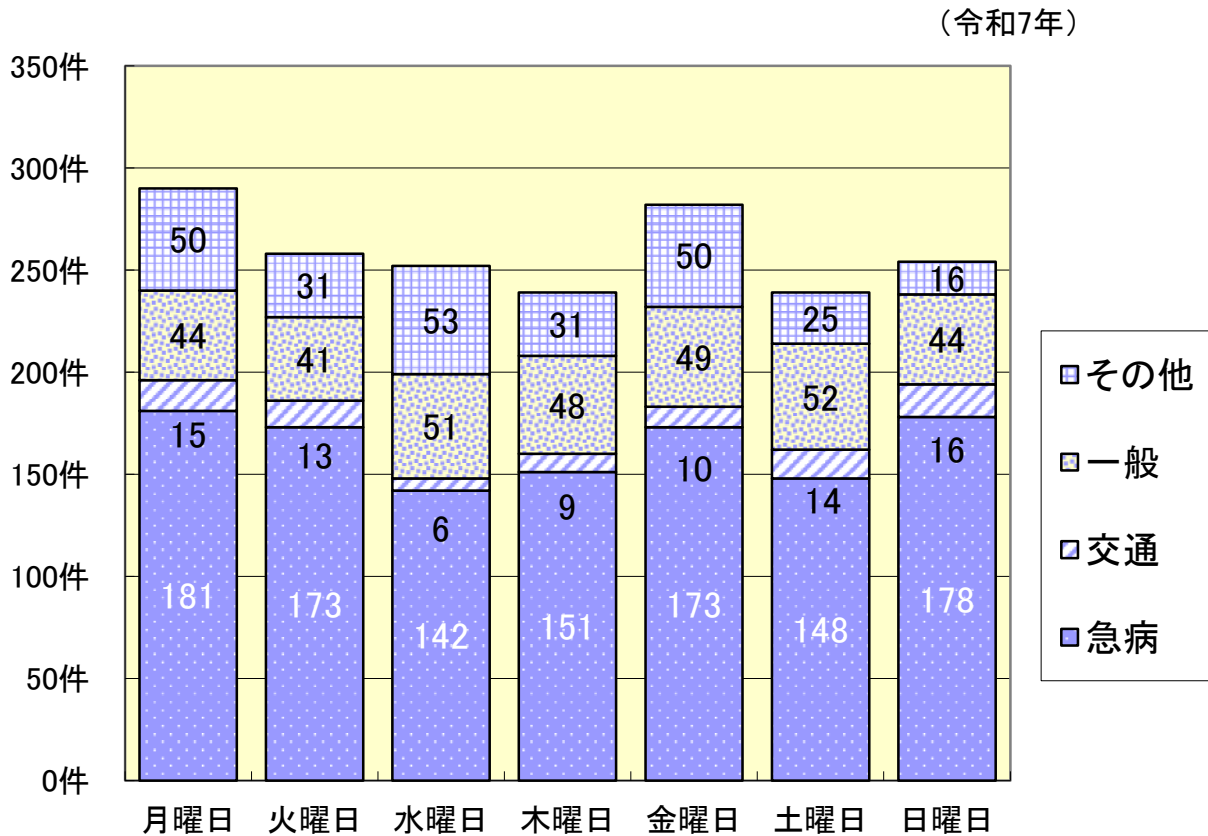
地域名	人数
管内	1,489
県内	90
県外	134
不明	11
計	1,724



# 時間別救急出動件数

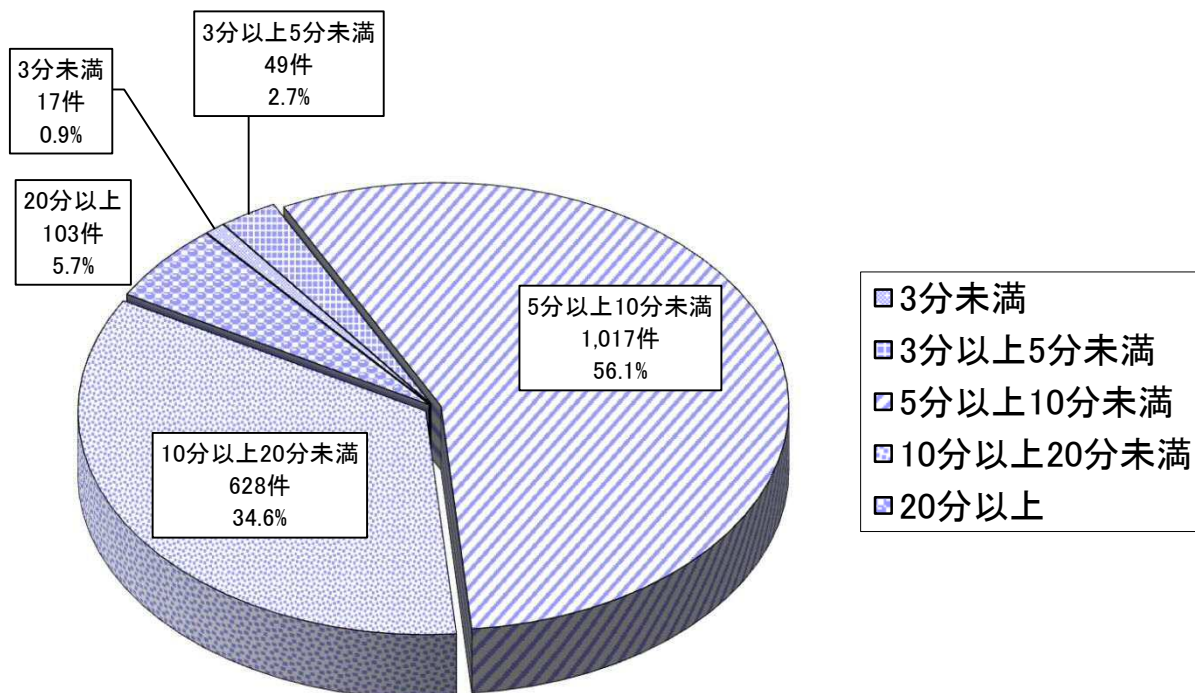


# 曜日別救急出動件数



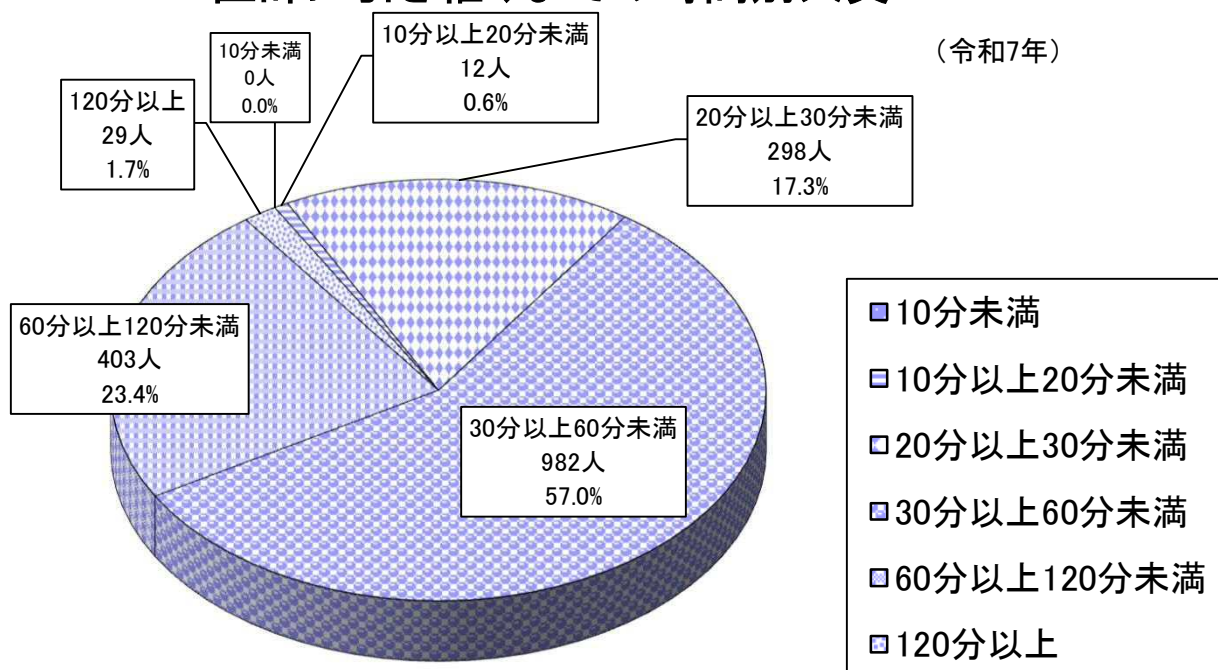
## 救急車が救急現場へ到着するまでの 時間別件数

(令和7年)

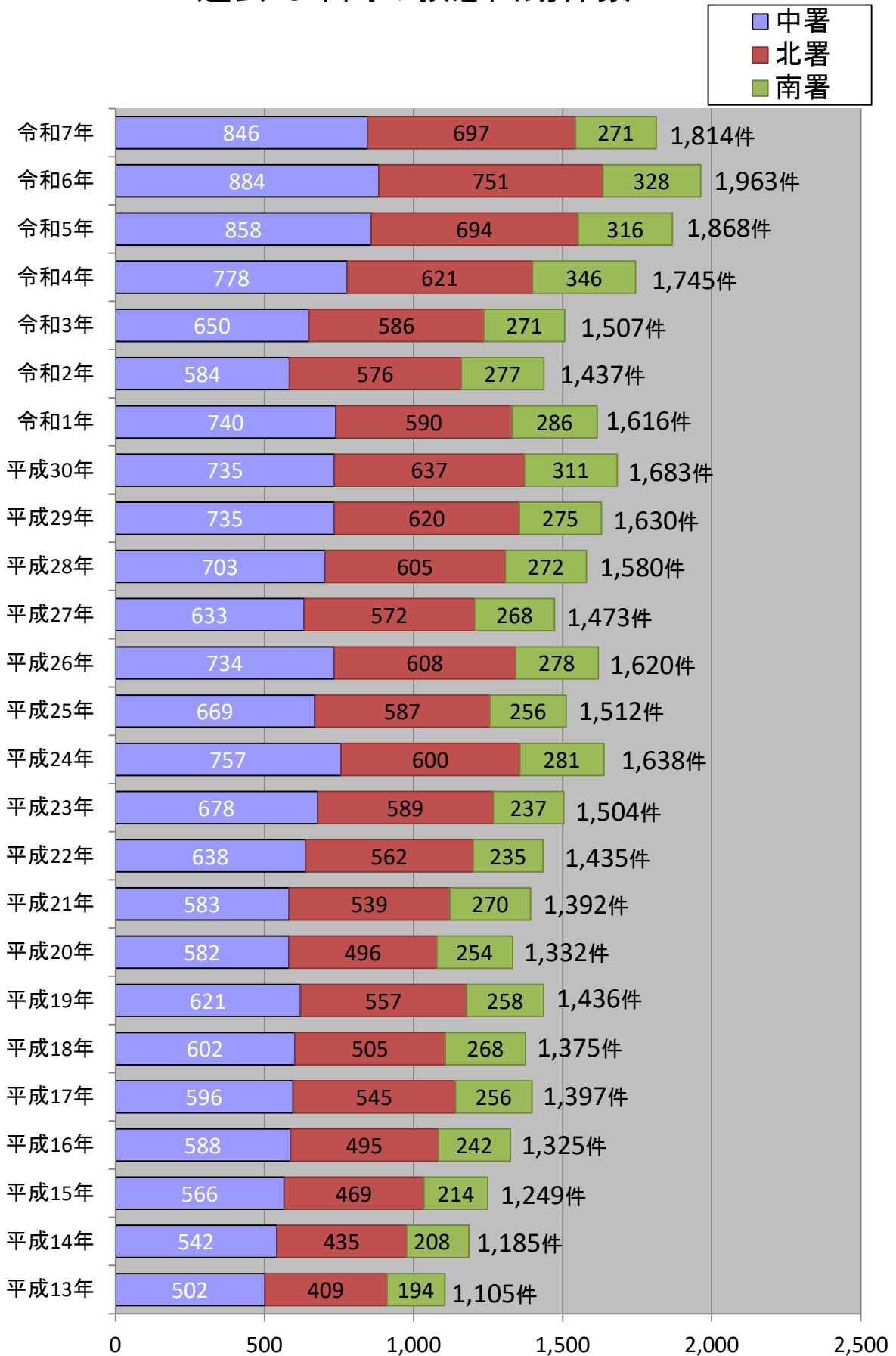


## 119番覚知から救急車が傷病者を 医師に引き継ぐまでの時間別人員

(令和7年)



# 過去25年間の救急出動件数



# 救助統計

## 【発生地区別活動件数及び救助人員】

(令和7年)

事故種別	全出動 件数	実際に救助した件数と人員											
		計		下呂地域		萩原地域		金山地域		小坂地域		馬瀬地域	
計	24 件	15 件	15 人	3 件	3 人	5 件	5 人	3 件	3 人	3 件	3 人	1 件	1 人
火災	0 件	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人
交通事故	10 件	5 件	5 人	2 件	2 人	2 件	2 人	1 件	1 人	0 件	0 人	0 件	0 人
水難事故	3 件	3 件	3 人	0 件	0 人	0 件	0 人	1 件	1 人	1 件	1 人	1 件	1 人
その他	11 件	7 件	7 人	1 件	1 人	3 件	3 人	1 件	1 人	2 件	2 人	0 件	0 人

## 【過去7年間の発生地区別活動件数及び救助人員】

(令和7年)

	全出動 件数	実際に救助した件数と人員											
		計		下呂地域		萩原地域		金山地域		小坂地域		馬瀬地域	
令和1年	27 件	16 件	19 人	5 件	5 人	4 件	5 人	5 件	7 人	0 件	0 人	0 件	0 人
令和2年	24 件	16 件	19 人	7 件	7 人	3 件	6 人	4 件	4 人	1 件	1 人	1 件	1 人
令和3年	24 件	11 件	12 人	2 件	2 人	2 件	2 人	4 件	4 人	3 件	4 人	0 件	0 人
令和4年	15 件	9 件	11 人	3 件	3 人	2 件	4 人	2 件	2 人	1 件	1 人	1 件	1 人
令和5年	28 件	22 件	27 人	7 件	9 人	4 件	5 人	1 件	2 人	6 件	7 人	4 件	4 人
令和6年	26 件	22 件	28 人	6 件	9 人	7 件	8 人	5 件	5 人	2 件	4 人	2 件	2 人
令和7年	24 件	15 件	15 人	3 件	3 人	5 件	5 人	3 件	3 人	3 件	3 人	1 件	1 人



## 5. 気象・通信

○ 気象観測の概要・年間天候統計 .....	40
○ 気象観測統計表 .....	41
○ 降水量統計・月別気温統計・月別相対湿度統計 .....	42
○ 119番通報受信統計 .....	43
○ 携帯119番通報の推移・緊急通報システム・ 救急安心センターぎふ【#7119】受信統計 .....	44



令和7年 緊急消防援助隊 中部ブロック合同訓練時の写真



# 気象観測の概要

下呂市森363番地1 下呂市消防本部

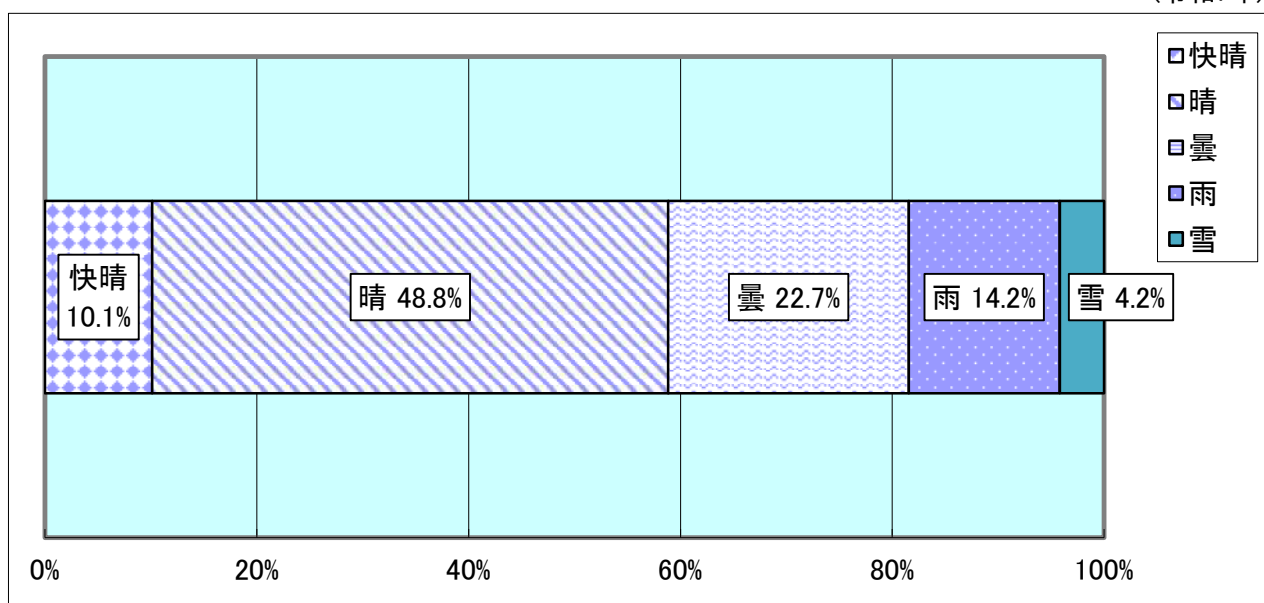
## 観測時間

毎日 午前9時

その他 異常乾燥時・台風接近時は適時に観測

## 年間天候統計

(令和7年)



天気 \ 月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	割合	月平均日数
快晴	0	2	3	9	4	3	1	3	1	2	6	3	37	10.1%	3.1
晴	19	14	10	12	11	13	25	17	18	11	15	13	178	48.8%	14.8
曇	5	3	11	5	10	6	2	7	5	11	7	11	83	22.7%	6.9
雨	0	2	6	4	6	8	3	4	6	7	2	4	52	14.2%	4.3
雪	7	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	4.2%	1.3
計	31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365	100%	30.4

# 気象観測統計表

観測場所 岐阜県下呂市森363番地1

下呂市消防本部

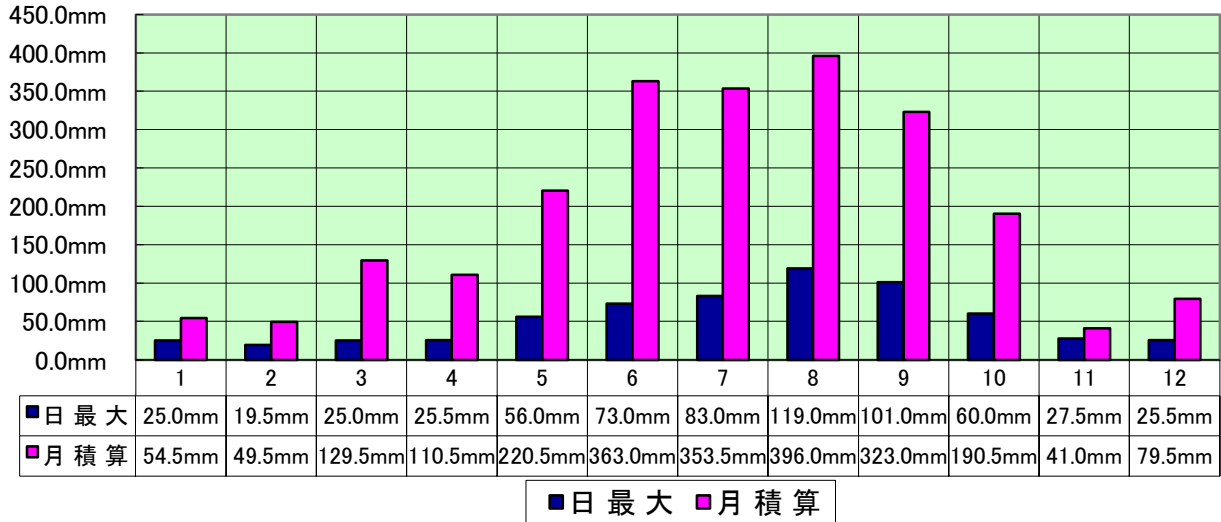
(令和7年)

月	月別 平均風速	月別 平均風向	瞬間最大 風速	瞬間最大 時風向	月平均 気温	月最高 気温	月最低 気温	月平均 相対湿度	月最高 相対湿度	月最低 相対湿度	月平均 実効湿度	月平均 現地気圧	月平均 海面気圧	10分最大 雨量	時間最大 雨量	日最大 雨量	月積算 雨量
1	1.8m/s	北西	20.0m/s	西北西	1.8℃	13.0℃	-4.1℃	72.4%	96.1%	25.2%	72.9%	974.8hPa	1020.0hPa	1.0mm	5.0mm	25.0mm	54.5mm
2	2.0m/s	西北西	17.6m/s	北西	0.8℃	13.4℃	-7.2℃	69.0%	95.2%	20.8%	69.8%	973.1hPa	1018.4hPa	1.5mm	4.5mm	19.5mm	49.5mm
3	2.7m/s	北西	22.1m/s	北西	7.0℃	23.3℃	-1.6℃	66.0%	97.4%	11.3%	65.9%	973.1hPa	1017.3hPa	3.5mm	5.5mm	25.0mm	129.5mm
4	2.2m/s	南東	18.4m/s	西北西	12.5℃	28.7℃	1.8℃	66.3%	97.4%	6.9%	67.0%	969.9hPa	1013.0hPa	4.0mm	6.0mm	25.5mm	110.5mm
5	2.0m/s	南東	18.2m/s	北西	17.3℃	30.7℃	4.6℃	70.6%	97.5%	14.7%	68.9%	970.3hPa	1012.7hPa	5.0mm	15.0mm	56.0mm	220.5mm
6	1.5m/s	南東	17.6m/s	北西	22.1℃	35.7℃	9.9℃	76.6%	97.7%	23.0%	76.1%	969.0hPa	1010.6hPa	12.5mm	44.0mm	73.0mm	363.0mm
7	1.7m/s	南東	14.7m/s	南東	26.7℃	38.3℃	19.5℃	76.1%	97.5%	35.2%	76.2%	969.9hPa	1010.8hPa	18.5mm	61.0mm	83.0mm	353.5mm
8	1.6m/s	南東	14.3m/s	南東	26.7℃	37.1℃	18.9℃	76.2%	97.7%	24.4%	76.1%	970.0hPa	1010.9hPa	20.5mm	67.0mm	119.0mm	396.0mm
9	1.6m/s	南東	15.6m/s	北西	23.7℃	35.2℃	14.7℃	79.0%	97.5%	22.7%	78.4%	973.0hPa	1014.5hPa	12.5mm	36.5mm	101.0mm	323.0mm
10	2.4m/s	北西	20.2m/s	北西	17.1℃	30.1℃	5.1℃	78.3%	97.7%	28.8%	78.1%	976.8hPa	1019.4hPa	6.5mm	12.5mm	60.0mm	190.5mm
11	2.0m/s	北西	17.5m/s	北西	9.3℃	20.8℃	0.0℃	74.2%	97.4%	31.1%	74.0%	976.8hPa	1020.8hPa	2.0mm	4.5mm	27.5mm	41.0mm
12	1.8m/s	北西	20.8m/s	西北西	4.5℃	16.8℃	-2.0℃	77.1%	97.2%	30.8%	76.9%	976.4hPa	1021.2hPa	2.5mm	6.0mm	25.5mm	79.5mm

年間平均	1.9m/s	南東			14.2℃			73.5%			73.4%	972.8hPa	1015.8hPa				
局所 の 最大 値	11.3m/s	北西	22.1m/s	北西		38.3℃	-7.2℃		97.7%	6.9%	90.0%	987.6hPa	1032.9hPa	20.5mm	67.0mm	119.0mm	396.0mm
局所 の 最大 値 発 生 日 時	3月3日 12時29分		3月3日 13時20分			7月29日 14時30分	2月9日 7時20分		6月11日 6時55分	4月21日 14時15分	9月14日	11月16日 8時29分	11月16日 7時29分	8月25日 18時37分	8月25日 18時57分	8月11日	8月

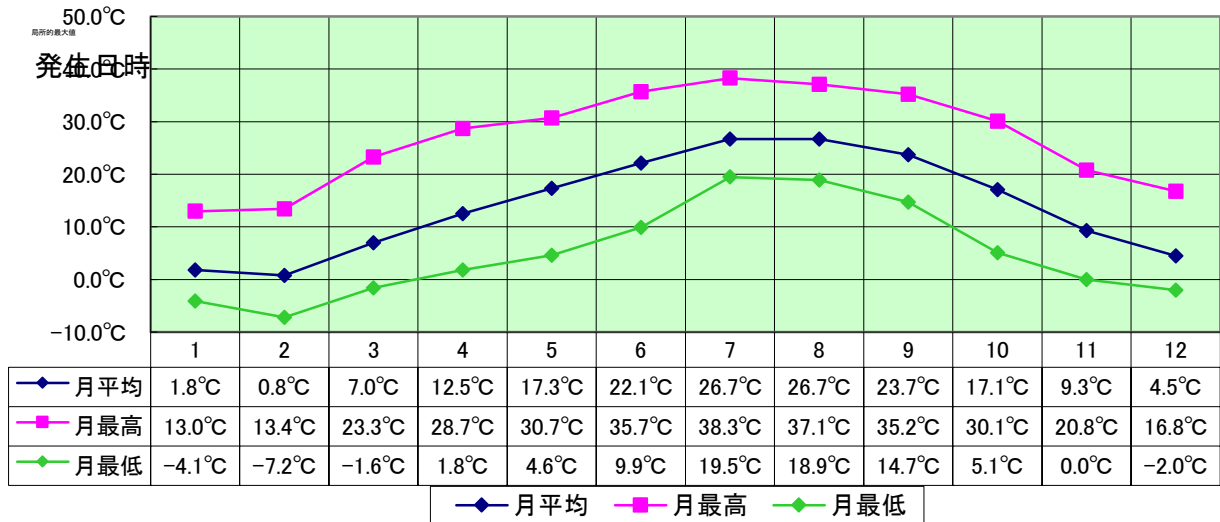
# 降水量統計

(令和7年)



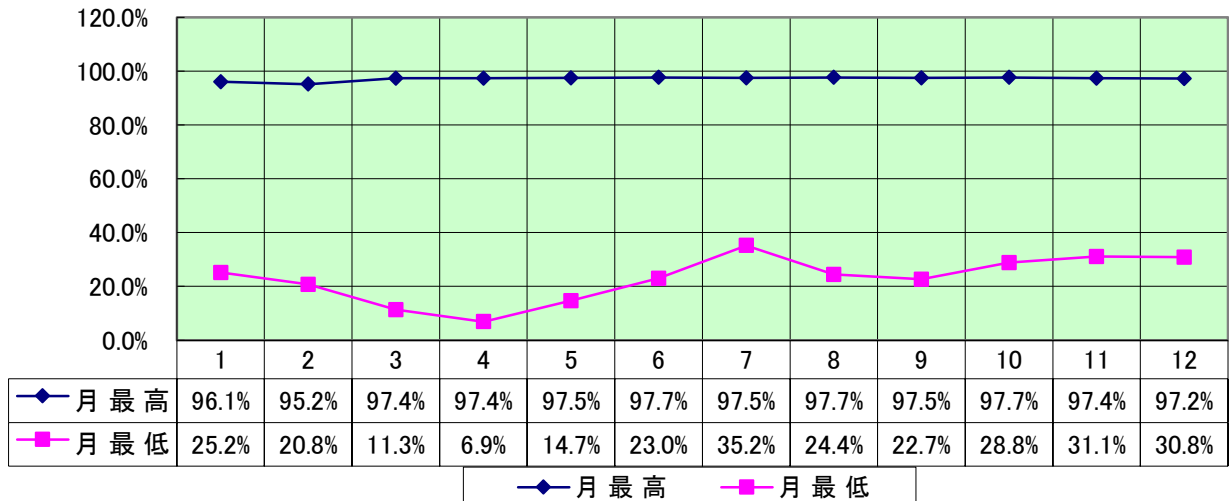
# 月別気温統計

(令和7年)



# 月別相対湿度統計

(令和7年)



# 119番通報受信統計

119番通報の着信状況は次表の通りです。「いたずら」や「まちがい」の通報もありますのであらゆる機会を通じて正しい119番通報について周知し、いたずら等の防止に努めています。

携帯電話から119番通報される場合は、目標物等災害地点をできるだけ詳しく伝えてください。

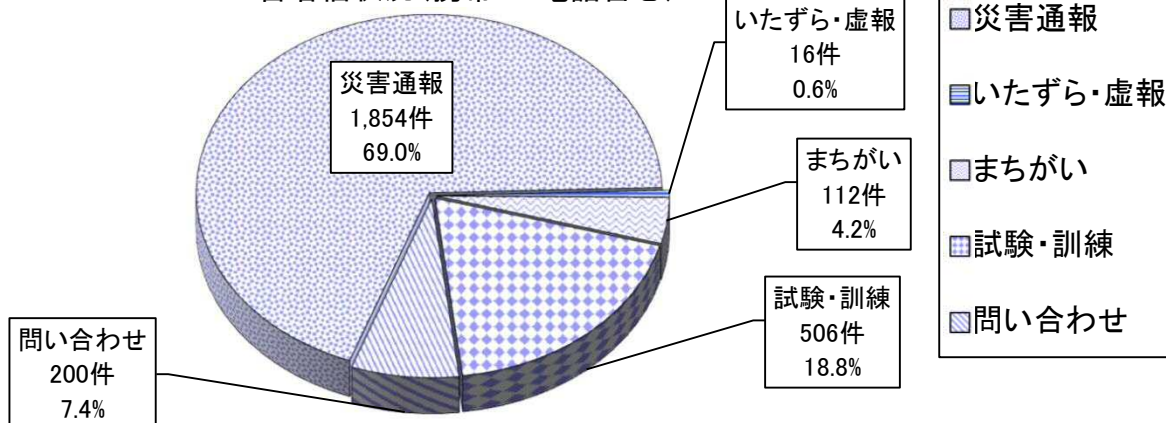
## 【119番・月別着信状況】(携帯・IP電話含む)

(令和7年)

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
災害通報	159	161	170	139	140	112	184	166	161	153	141	168	1,854
いたずら・虚報	3	0	0	2	1	0	4	0	1	2	0	3	16
まちがい	11	10	13	8	10	8	9	15	10	1	5	12	112
試験・訓練	41	36	75	24	28	35	50	25	41	39	54	58	506
問い合わせ	22	19	15	30	8	9	21	14	22	15	10	15	200
合計	236	226	273	203	187	164	268	220	235	210	210	256	2,688

災害通報とは、火災・救急・救助・警戒・風水害等の通報をいう。IP電話・・・インターネットを利用した電話

119番着信状況(携帯・IP電話含む)



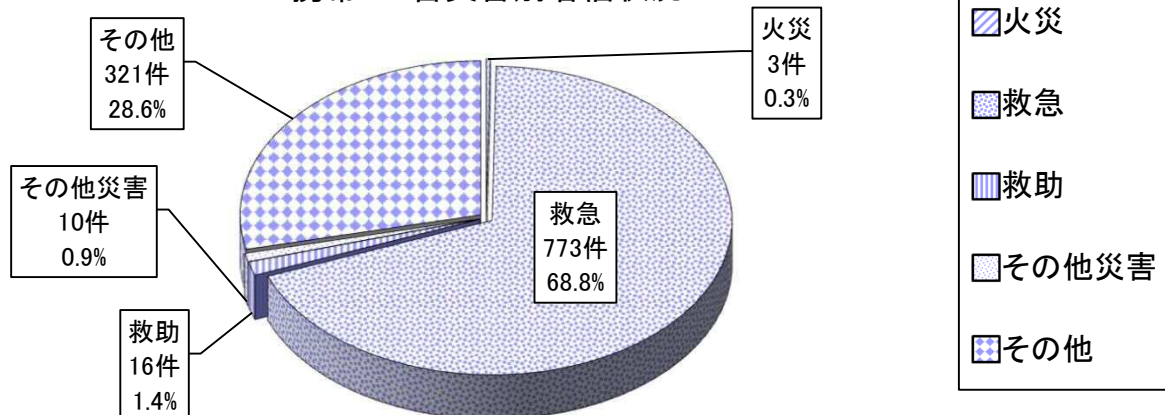
## 【携帯119番 月別着信状況】

(令和7年)

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3
救急	64	64	76	58	48	44	75	73	67	61	60	83	773
救助	1	1	2	0	1	3	3	2	1	2	0	0	16
その他災害	0	1	2	1	1	0	2	1	1	0	1	0	10
その他	29	34	31	29	15	20	33	31	27	21	27	24	321
合計	94	100	111	89	65	67	113	107	97	84	89	107	1,123

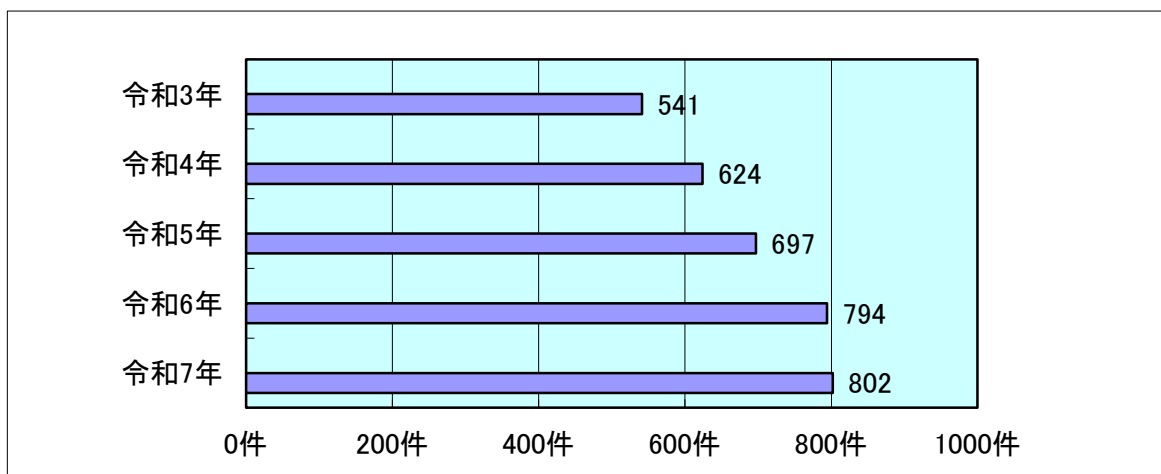
※その他とは問い合わせ、管轄外、いたずら、まちがい、試験等を含む。

携帯119番災害別着信状況



## 携帯119番通報の推移

(災害通報のみ)



## 緊急通報システム

高齢者等が自宅で体調不良などの際に、通報装置から受信センターへ連絡し、必要に応じて消防等へ通報される見守りの仕組みです。

### 【受信状況】

(令和7年)

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
救急車対応								1		1	1	1	4

## 救急安心センターぎふ【#7119】

岐阜県にお住まいの方が、急な病気やケガで「救急車を呼んだ方がいいのか」「すぐに病院へ行った方がいいのか」迷った時に、電話で相談できる窓口です。

### 【下呂市内の相談件数】

(令和7年)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
内科	6	6	4	8	7	6	6	6	10	3	5	15	82
外科	3	1	2	3	3	4	13	5	7	6	11	4	62
小児科	2	2	2	2	4	1	1	4	1		5	3	27
産婦人科						1							1
眼科	1				1		1						3
耳鼻咽喉科		1		1	5		3	1		1	2	5	19
皮膚科							2	1	5				8
泌尿器科													0
精神科								1	1	1			3
歯科口腔外科					2								2
その他													0
計	12	10	8	14	22	12	26	18	24	11	23	27	207

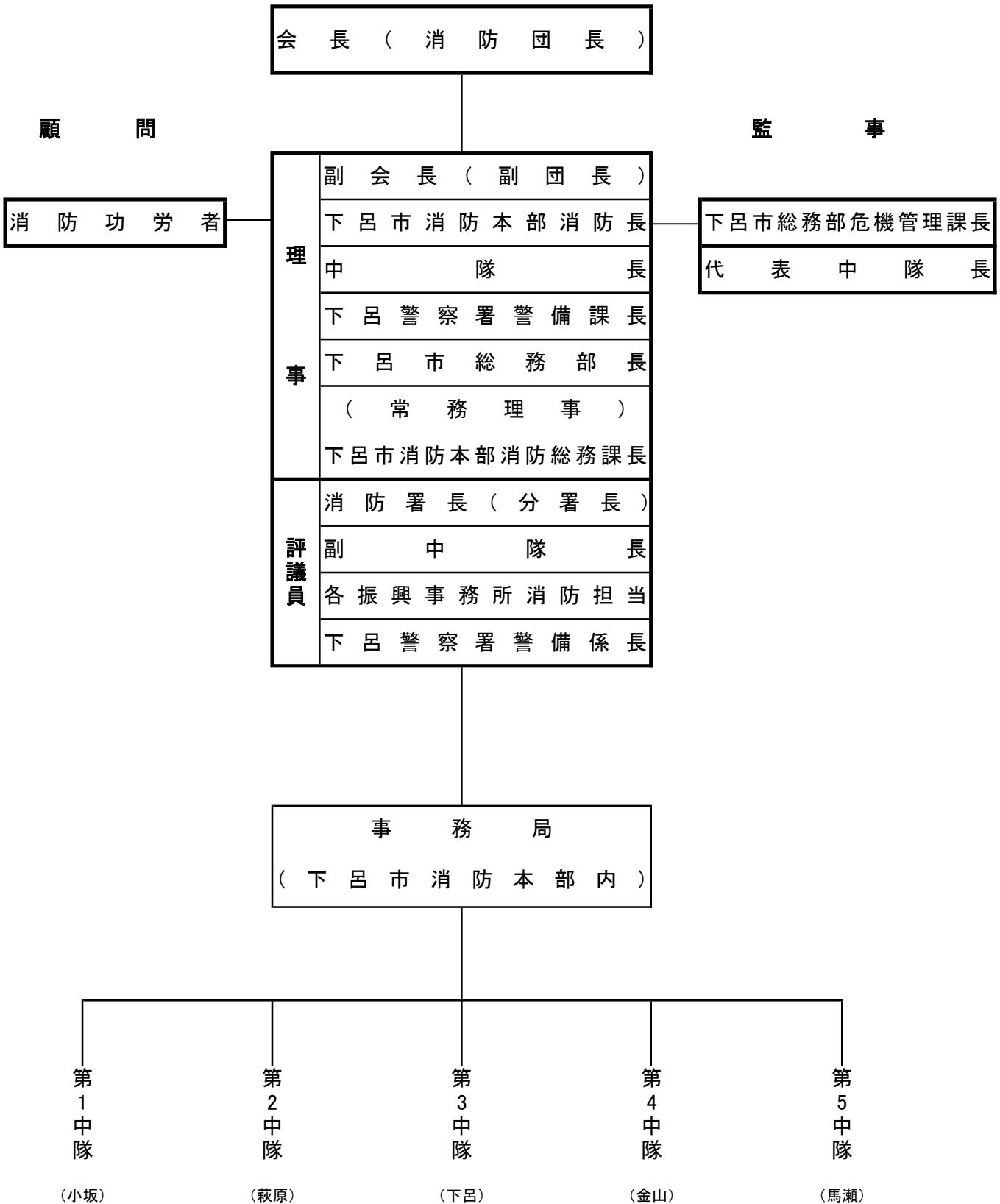
## 6. 消防団

- 下呂市消防協会組織表…………… 45
- 下呂市消防団の現勢…………… 46
- 下呂市消防団組織図…………… 47



令和8年度 下呂市消防団入・退団式

# 下呂市消防協会組織表



# 消防団の現勢

【人員及び機械等】

令和8年4月1日現在

区分 中隊名	小隊本部	団員数 (条例定数)	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	積載車	軽積載車	指令車 広報車
団本部		972 (1,130)					1
第1中隊	2		3	8	8		1
第2中隊	4		8	8	8		1
第3中隊	3		6	13	11	2	
第4中隊	2		4	10	10		1
第5中隊	1		3	3	3		
計	12	972	24	42	40	2	4

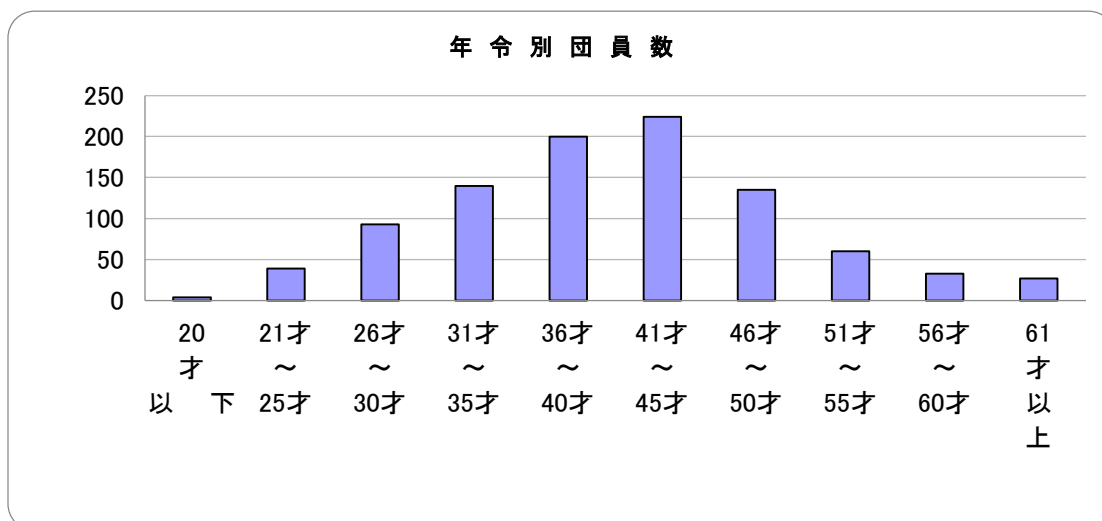
(うち女性団員9名 災害支援団員17名)

【年令別団員数】

第1小隊(39名)

	20才 以下	21才 ~ 25才	26才 ~ 30才	31才 ~ 35才	36才 ~ 40才	41才 ~ 45才	46才 ~ 50才	51才 ~ 55才	56才 ~ 60才	61才 以上	計
人数	4	39	93	140	200	224	135	60	33	27	955

(災害支援団員17名を除く)



【消防団年額報酬】

(円)

報				酬			
団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	災害支援団員
82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500	5,000

【各種手当等】

(円)

種類	出務日当		機械器具点検管理費(年間)	
			第2小隊本部(小隊総数 61名)	小型動力ポンプ
金額	災害出動	その他	12,000	12,000
	8,000	3,000		

# 令和8年度 下呂市消防団組織

令和8年4月1日現在

条例定数 1,130名(内訳 基本団員 1,060名 災害支援団員 70名)

実団員数 972名

基本団員 955名(うち再任 149名)

災害 17名

<b>下呂市消防団</b> 団本部 4名 総員 972名	<b>第1中隊 (小坂)</b> 144名	中隊本部(本部総数 8名) 中隊本部 5名 庶務班 3名	<b>第1中隊 総数</b> 144名 内訳 基本団員(うち再任) 144名(34名) 災害支援団員 0名
		第1小隊本部(小隊総数75名) 本部 4名 災支 0名 計 4名	第1小隊(39名) 基本団員 26名 再任 13名 門坂・岩瀬・無数原 大垣内・小坂町
		第2小隊本部(小隊総数61名) 本部 3名 災支 0名 計 3名	第2小隊(32名) 基本団員 25名 再任 7名 大島・坂下
	<b>第2中隊 (萩原)</b> 297名	中隊本部(本部総数 27名) 中隊本部 5名 庶務班 15名 女性班 7名	<b>第2中隊 総数</b> 297名 内訳 基本団員(うち再任) 281名(8名) 災害支援団員 16名
		第1小隊本部(小隊総数70名) 本部 4名 災支 5名 計 9名	第1小隊(26名) 基本団員 26名 再任 0名 山之口・尾崎1・尾崎2
		第2小隊本部(小隊総数65名) 本部 4名 災支 3名 計 7名	第2小隊(35名) 基本団員 33名 再任 2名 尾崎3・野上・四美
		第3小隊本部(小隊総数61名) 本部 4名 災支 3名 計 7名	第3小隊(42名) 基本団員 40名 再任 2名 宮田・大ヶ洞・奥田洞・上呂
		第4小隊本部(小隊総数74名) 本部 4名 災支 5名 計 9名	第4小隊(16名) 基本団員 16名 再任 0名 桜洞
		第5小隊本部(小隊総数61名) 本部 4名 災支 3名 計 7名	第5小隊(21名) 基本団員 21名 再任 0名 羽根
		第6小隊本部(小隊総数74名) 本部 4名 災支 5名 計 9名	第6小隊(33名) 基本団員 31名 再任 2名 古関・跡津・西上田
		第7小隊本部(小隊総数74名) 本部 4名 災支 5名 計 9名	第7小隊(34名) 基本団員 33名 再任 1名 萩原3区
	<b>第3中隊 (下呂)</b> 266名	中隊本部(本部総数 18名) 中隊本部 4名 庶務班 14名	<b>第3中隊 総数</b> 266名 内訳 基本団員(うち再任) 266名(44名) 災害支援団員 0名
		第1小隊本部(小隊総数93名) 本部 4名 災支 0名 計 4名	第1小隊(57名) 基本団員 42名 再任 15名 東上田・湯之島・森
		第2小隊本部(小隊総数78名) 本部 4名 災支 0名 計 4名	第2小隊(32名) 基本団員 26名 再任 6名 幸田・少ヶ野・小川・三原
		第3小隊本部(小隊総数77名) 本部 4名 災支 0名 計 4名	第3小隊(28名) 基本団員 24名 再任 4名 野尻・御殿野
第4小隊本部(小隊総数77名) 本部 4名 災支 0名 計 4名		第4小隊(46名) 基本団員 46名 再任 0名 宮地・乗政	
第5小隊本部(小隊総数77名) 本部 4名 災支 0名 計 4名		第5小隊(28名) 基本団員 28名 再任 6名 夏焼・田口・蛇之尾・門和佐	
<b>第4中隊 (金山)</b> 175名	中隊本部(本部総数 4名) 中隊本部 4名 庶務班 0名	<b>第4中隊 総数</b> 175名 内訳 基本団員(うち再任) 174名(32名) 災害支援団員 1名	
	第1小隊本部(小隊総数87名) 本部 4名 災支 0名 計 4名	第1小隊(37名) 基本団員 29名 再任 8名 菅田桐洞・菅田笹洞	
	第2小隊本部(小隊総数84名) 本部 4名 災支 1名 計 5名	第2小隊(46名) 基本団員 41名 再任 5名 金山	
	第3小隊本部(小隊総数84名) 本部 4名 災支 1名 計 5名	第3小隊(39名) 基本団員 31名 再任 8名 田島・大船渡・渡・下原町 中津原・福来・中切	
<b>第5中隊 (馬瀬)</b> 86名	中隊本部(本部総数 5名) 中隊本部 5名 庶務班 0名	<b>第5中隊 総数</b> 86名 内訳 基本団員(うち再任) 86名(31名) 災害支援団員 0名	
	第1小隊本部(小隊総数81名) 本部 3名 災支 0名 計 3名	第1小隊(78名) 基本団員 47名 再任 31名 川上・黒石・数河・中切・堀之内 名丸・井谷・惣島・西村	

## 7. 自主防災組織

○ 自主防災組織等の状況 ..... 48



令和7年度岐阜県女性防火クラブ指導者研修会(大垣市)



下呂市消防操法大会・消防フェスタでの広報活動(あさぎり体育館駐車場)

## 自主防災組織等結成状況

下呂市危険物安全協会	昭和37年6月7日結成	(平成16年3月1日名称変更)
下呂市防火管理者連絡協議会	昭和44年4月16日結成	(平成16年3月1日名称変更)
下呂市少年女性防火組織推進協議会	昭和55年8月1日結成	(平成16年3月1日名称変更)
下呂市女性防火クラブ	昭和56年4月1日結成	(平成16年3月1日名称変更)

### 女性防火クラブ

会長 二村チズ子

名 称	結成年月日	会員数
下呂市女性防火クラブ	平成16年3月1日	159

### 防火管理者連絡協議会

会長 川上 弘毅

名 称	結成年月日	会員数
下呂市防火管理者連絡協議会	昭和44年4月16日	147

### 危険物安全協会

会長 細江 善巳

名 称	結成年月日	会員数
下呂市危険物安全協会	昭和37年6月7日	86

令和8年4月1日現在

---

---

## 消 防 年 報

発 行 下呂市消防本部  
編 集 〒509-2202  
岐阜県下呂市森363番地1  
下呂市消防本部 中消防署 救急指令課

発行年月日 令和8年6月

---

---

下呂温泉